

神戸市外国語大学データ集

データでみる神戸市外大

2022 年度



【目次】

0	概要	1
1	歴史	2
1-1	沿革	2
1-2	歴代学長	3
1-3	累計卒業生数	3
2	教育	4
2-1	学生数	4
2-2	入試実施状況	5
2-3	出身地域別入学者割合	6
2-4	減免制度・奨学金制度利用状況	7
2-5	就職状況	8
2-6	資格等取得状況	9
2-7	語学運用能力の成長	11
2-8	課外活動状況	13
3	研究	17
3-1	科学研究費助成事業	17
3-2	学術論文	21
3-3	研究支援事業	26
4	国際交流	27
4-1	留学状況	27
4-2	国際交流協定	31
5	地域貢献・地域連携	33
5-1	地域行政、団体などとの協力	33
5-2	市民講座・公開講座等	34
5-3	学生ボランティア活動	35
6	教職員	36
6-1	教員数	36
6-2	職員数	36
7	財務状況	37
8	図書館	38

※このデータ集は、原則として前年度（2021年度）時点での状況をまとめているが、一部2022年度の情報が記載されている項目もある

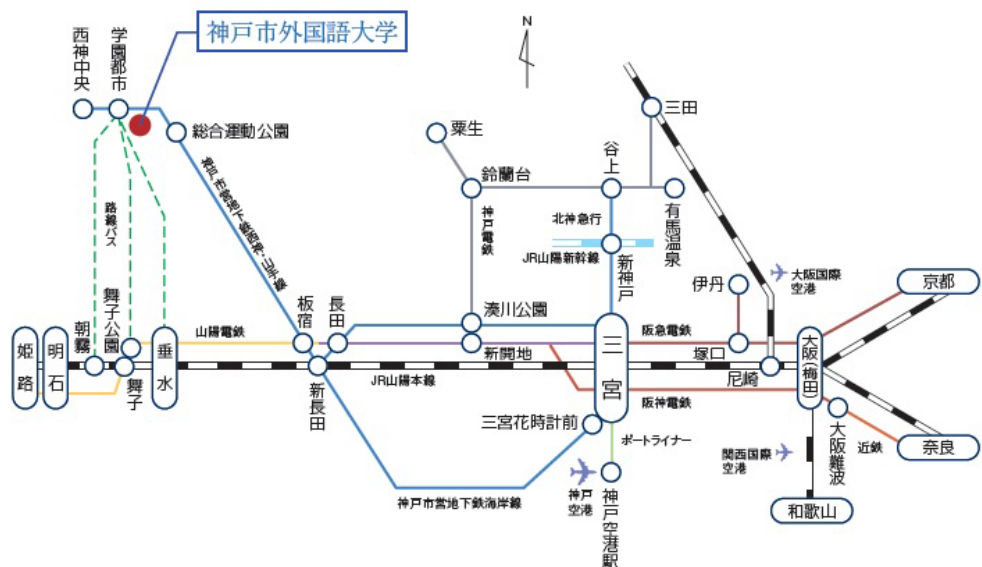
0 概要

■大学名称 公立大学法人 神戸市外国語大学
英語名 : Kobe City University of Foreign Studies

■キャンパス面積 校地面積 : 84,980.4 m²
校舎面積 : 27,407.0 m²

■所在地 〒651-2187
兵庫県神戸市西区学園東町9丁目1

■設置学部 (学部)	外国語学部	英米学科 ロシア学科 中国学科 イスパニア学科 国際関係学科
	外国語学部	第2部英米学科
(大学院)	外国語学研究科	英語学専攻 ロシア語学専攻 中国語学専攻 イスパニア語学専攻 国際関係学専攻 日本アジア言語文化専攻 英語教育学専攻 文化交流専攻



1 歴史

1-1 沿革

- 1946 神戸市立外事専門学校を設立
- 1949 神戸市外国語大学に昇格（外国語学部に英米・ロシア・中国の3学科設置）
- 1950 短期大学部を併設
- 1951 外国学研究所設置
神戸市立外事専門学校を廃止
- 1953 大学に外国語学部第2部英米学科を新設
語学文学課程、法経商課程の2コースを設置
- 1954 教職課程を設置
- 1955 短期大学部を廃止
- 1962 学部にイスパニア学科を設置
- 1967 大学院外国語学研究科（修士課程）を設置
- 1986 神戸研究学園都市の現学舎に全学移転
- 1987 学部に国際関係学科を設置
第2部に司書課程を設置
- 1991 大学院外国語学研究科に国際関係学専攻及び日本語日本文化専攻を設置
（1999年 日本語日本文化専攻は日本アジア言語文化専攻に名称変更）
- 1994 学部に総合文化コースを設置
- 1996 大学院外国語学研究科に博士課程文化交流専攻を設置
- 1999 近隣5大学・1高専にて単位互換授業開講
- 2002 大学院外国語学研究科修士課程で神戸大学大学院文学研究科博士前期課程（修士課程）と
単位互換授業開講
- 2004 大学院外国語学研究科に英語教育学専攻を設置
- 2007 公立大学法人に移行
第1期中期計画スタート
- 2009 学部に国際コミュニケーションコースを設置
- 2013 第2期中期計画スタート
- 2015 大学院外国語学研究科修士課程に、論文、課題研究の2コースを設置（英語教育学専攻を除く）
- 2016 第2学舎増築（スチューデントcommons新設）
- 2019 第3期中期計画スタート
- 2021 学部に語学文学、国際法政、経済経営、多文化共生、リベラルアーツの5コースを設置

1-2 歴代学長

神戸市立外事専門学校 校長	氏名	任期
	金田 近二	1946.5.3～1949.3.31

神戸市外国語大学 学長	氏名	任期
	金田 近二	1949.4.1～1954.6.6
	木方 庸助	1954.6.7～1960.6.6
	本田 実	1960.6.7～1966.6.6
	山本 守	1966.6.7～1970.6.6
学長職務代行	林 雪光	1970.6.7～1973.6.30
	林 雪光	1973.7.1～1979.6.30
	田島 博	1979.7.1～1983.6.30
	林 一郎	1983.7.1～1987.6.30
学長職務代行	行田 良雄	1987.7.1～1987.7.31
	行田 良雄	1987.8.1～1993.7.31
	須藤 淳	1993.8.1～1999.7.31
	東谷 穎人	1999.8.1～2005.7.31
	木村 榮一	2005.8.1～2011.3.31
	船山 仲他	2011.4.1～2017.3.31
	指 昭博	2017.4.1～2021.3.31
	田中 悟	2021.4.1～

1-3 累計卒業生数

■学部（2022年3月31日現在）

学部・学科		卒業生数
外国語学部	英米学科	7,875
	ロシア学科	2,271
	中国学科	2,635
	イスパニア学科	2,080
	国際関係学科	2,534
外国語学部第2部 英米学科		5,832
合計		23,227

■大学院（2022年3月31日現在）

課程・専攻		修了者数
修士課程	英語学専攻	295
	ロシア語学専攻	48
	中国語学専攻	54
	イスパニア語学専攻	70
	国際関係学専攻	184
	日本アジア言語文化専攻	214
	英語教育学専攻	125
	合計	990
博士課程	文化交流専攻	83
合計		1,073

※博士課程（文化交流専攻）における数値は、博士の学位授与数

2 教育

2-1 学生数

■学部

※2022年5月1日現在

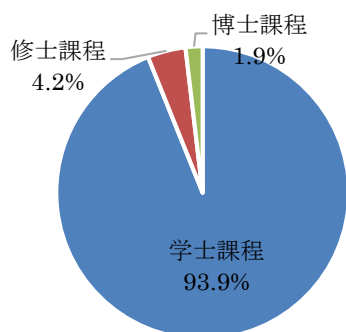
学部・学科別	定員	1年			2年			3年			4年			合計			
		男	女		男	女		男	女		男	女		男	女		
外国語学部	英米学科	560	144	39	105	148	48	100	175	57	118	215	87	128	682	231	451
	ロシア学科	160	45	21	24	43	21	22	51	19	32	58	22	36	197	83	114
	中国学科	200	51	10	41	55	13	42	56	8	48	75	19	56	237	50	187
	イスパニア学科	160	45	13	32	43	18	25	45	17	28	52	23	29	185	71	114
	国際関係学科	320	89	23	66	88	24	64	91	24	67	136	39	97	404	110	294
学部計	1400	374	106	268	377	124	253	418	125	293	536	190	346	1705	545	1160	
外国語学部第2部英米学科	320	90	34	56	99	45	54	81	41	40	122	46	76	392	166	226	
合計	1720	464	140	324	476	169	307	499	166	333	658	236	422	2097	711	1386	

■大学院

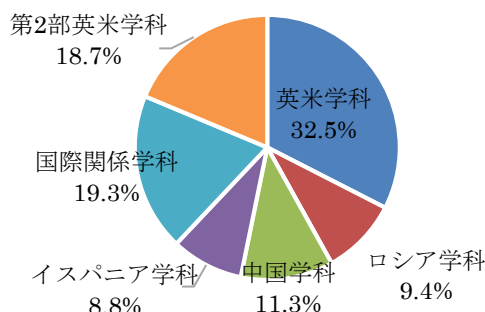
※2022年5月1日現在

課程・専攻別	定員	1年			2年			3年			4年			合計			
		男	女		男	女		男	女		男	女		男	女		
修士課程	英語学専攻	20	4	1	3	6	1	5	/	/	/	/	/	/	10	2	8
	ロシア語学専攻	10	1	1	0	1	0	1	/	/	/	/	/	/	2	1	1
	中国語学専攻	10	2	2	0	5	4	1	/	/	/	/	/	/	7	6	1
	イスパニア語学専攻	10	1	0	1	1	0	1	/	/	/	/	/	/	2	0	2
	国際関係学専攻	20	6	3	3	4	3	1	/	/	/	/	/	/	10	6	4
	日本アジア言語文化専攻	24	16	5	11	21	9	12	/	/	/	/	/	/	37	14	23
	小計	94	30	12	18	38	17	21	/	/	/	/	/	/	68	29	39
英語教育学専攻	20	5	2	3	21	6	15	/	/	/	/	/	/	26	8	18	
合計	114	35	14	21	59	23	36	/	/	/	/	/	/	94	37	57	
博士課程	文化交流専攻	36	8	2	6	9	4	5	25	14	11	/	/	42	20	22	
合計	150	43	16	27	68	27	41	25	14	11	/	/	/	136	57	79	

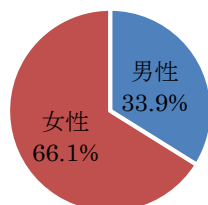
課程別学生数（学士・修士・博士）



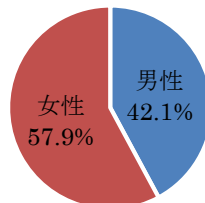
学科別学生数（学部）



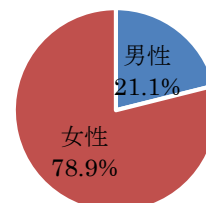
英米学科



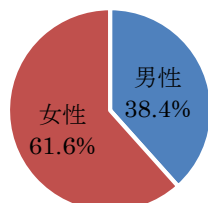
ロシア学科



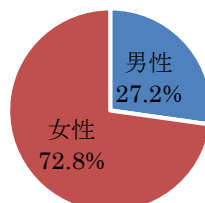
中国学科



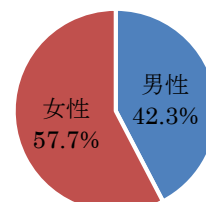
イスパニア学科



国際関係学科



第2部英米学科

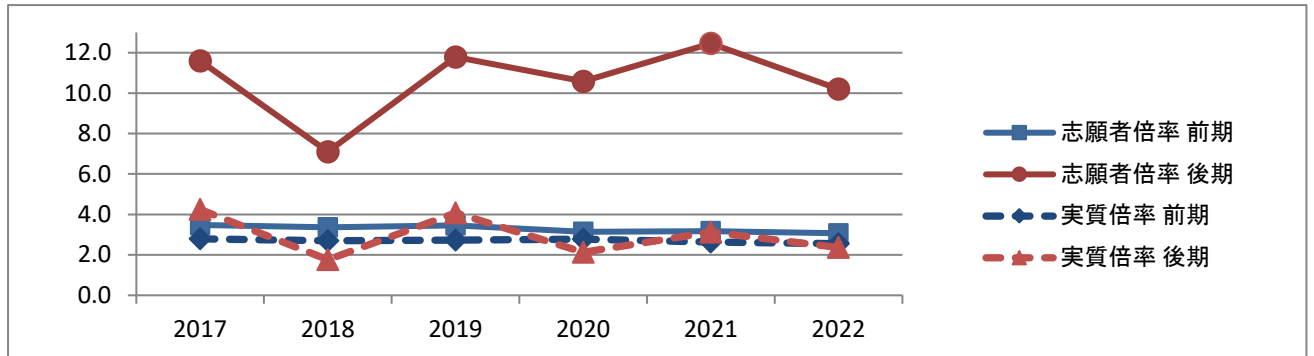


2-2 入試実施状況

■2022年度入学試験実施状況（2021年度実施）

学部	入試区分		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願者倍率	競争率	昨年度	
	学科別		A 人	B 人	C 人	D 人	人	B/A 倍	C/D 倍	競争率 倍	
学部	英米 学科	総合型	総合型	若干名	32	32	7	7		4.6	2.3
		学校推薦	市内枠	7	14	14	7	7	2.0	2.0	2.6
			全国枠	7	62	62	11	11	8.9	5.6	7.2
		一般選抜	前期	96	308	292	106	96	3.2	2.8	2.7
			後期	19	188	63	26	22	9.9	2.4	4.0
		特別選抜	帰国	若干名	0	0	0	0			
	外国人		若干名	0	0	0	0				
	ロシア 学科	総合型	総合型	若干名	6	6	3	3		2.0	3.0
		学校推薦	市内枠	2	1	1	1	1	0.5	1.0	2.0
			全国枠	2	6	6	3	3	3.0	2.0	2.0
		一般選抜	前期	27	82	79	31	29	3.0	2.5	1.7
			後期	6	68	20	8	7	11.3	2.5	1.3
		特別選抜	帰国	若干名	0	0	0	0			
	外国人		若干名	0	0	0	0				
	中国 学科	総合型	総合型	若干名	12	12	3	3		4.0	1.8
		学校推薦	市内枠	3	5	5	3	3	1.7	1.7	1.7
			全国枠	2	11	11	3	3	5.5	3.7	3.3
		一般選抜	前期	33	62	53	34	32	1.9	1.6	3.1
			後期	8	82	22	12	9	10.3	1.8	2.7
		特別選抜	帰国	若干名	1	1	1	0			
外国人	若干名		0	0	0	0					
イパ 学科	総合型	総合型	若干名	18	18	3	3		6.0	2.8	
	学校推薦	市内枠	2	6	6	2	2	3.0	3.0	4.0	
		全国枠	2	13	13	3	3	6.5	4.3	3.7	
	一般選抜	前期	26	79	75	29	26	3.0	2.6	2.9	
		後期	6	74	13	8	7	12.3	1.6	3.0	
	特別選抜	帰国	若干名	0	0	0	0				
外国人		若干名	0	0	0	0					
国際関係 学科	総合型	総合型	若干名	36	36	10	10		3.6	5.0	
	学校推薦	市内枠	4	10	10	4	4	2.5	2.5	3.3	
		全国枠	4	39	39	4	4	9.8	9.8	7.4	
	一般選抜	前期	52	184	176	62	58	3.5	2.8	2.6	
		後期	10	124	36	11	11	12.4	3.3	3.7	
	特別選抜	帰国	若干名	1	1	0	0				
外国人		若干名	0	0	0	0					
学部計	総合型	総合型	若干名	104	104	26	26		4.0	3.0	
	学校推薦	市内枠	18	36	36	17	17	2.0	2.1	2.6	
		全国枠	17	131	131	24	24	7.7	5.5	5.9	
	一般選抜	前期	234	715	675	262	241	3.1	2.6	2.6	
		後期	49	536	154	65	56	10.9	2.4	3.3	
	特別選抜	帰国	若干名	2	2	1	0				
外国人		若干名	0	0	0	0					
第2部 英米学科	総合型	総合型	若干名	5	5	2	2		2.5	-	
	学校推薦	市内枠	4	4	4	4	4	1.0	1.0	2.5	
	一般選抜	前期	41	129	124	51	46	3.1	2.4	2.6	
		後期	14	107	33	14	12	7.6	2.4	2.8	
	特別選抜	社会人	20	24	24	19	19	1.2	1.3	1.3	
	合計	総合型	総合型	若干名	109	109	28	28		3.9	3.1
学校推薦		市内枠	22	40	40	21	21	1.8	1.9	2.6	
		全国枠	17	131	131	24	24	7.7	5.5	5.9	
一般選抜		前期	275	844	799	313	287	3.1	2.6	2.6	
		後期	63	643	187	79	68	10.2	2.4	3.1	
特別選抜		社会人	20	24	24	19	19	1.2	1.3	1.3	
		帰国	若干名	2	2	1	0				
特別選抜		外国人	若干名	0	0	0	0				
		外国人	若干名	0	0	0	0				
			430	1793	1292	485	447	4.2	2.7	2.9	
大学院	修士課程		57	49	48	36	34	0.9	1.3	1.4	
	英語教育学専攻		10	8	8	5	4	0.8	1.6	2.0	
	博士課程		12	8	8	7	6	0.7	1.1	1.1	

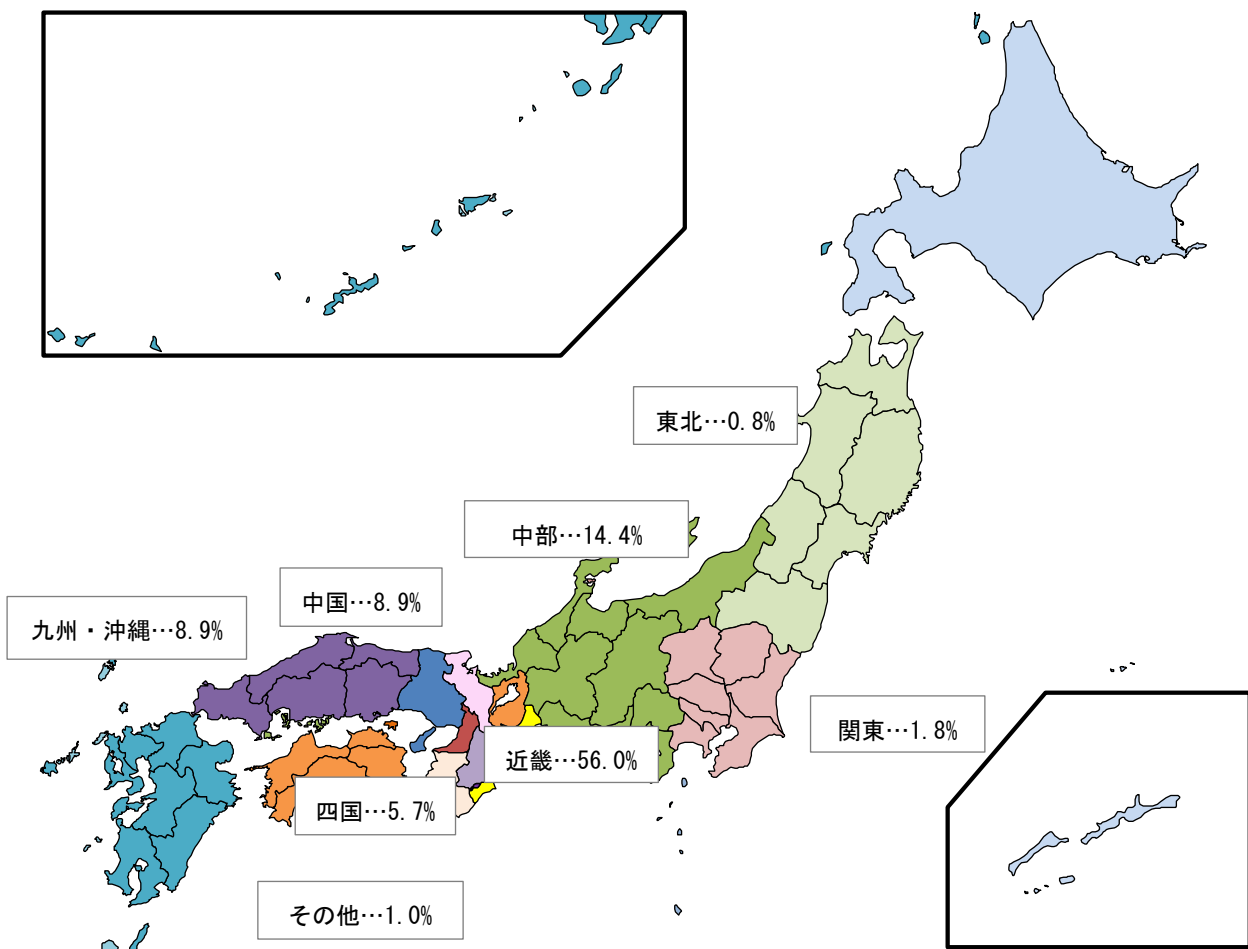
■ 志願者倍率・実質倍率の推移（学部一般入試）



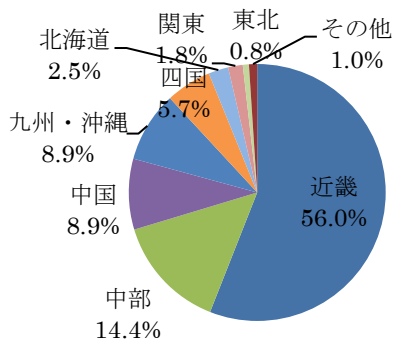
※入試年度は、受験生が入学する年の西暦で表記（2022は2021年度に実施した入試を指す）

2-3 出身地域別入学者割合

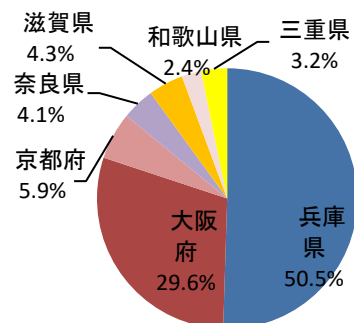
■ 過去6年間（2016～2021年度）の出身高校所在地別入学者数（学部のみ）



地域別入学者数(2016～2021)



近畿圏入学者数(2016～2021)

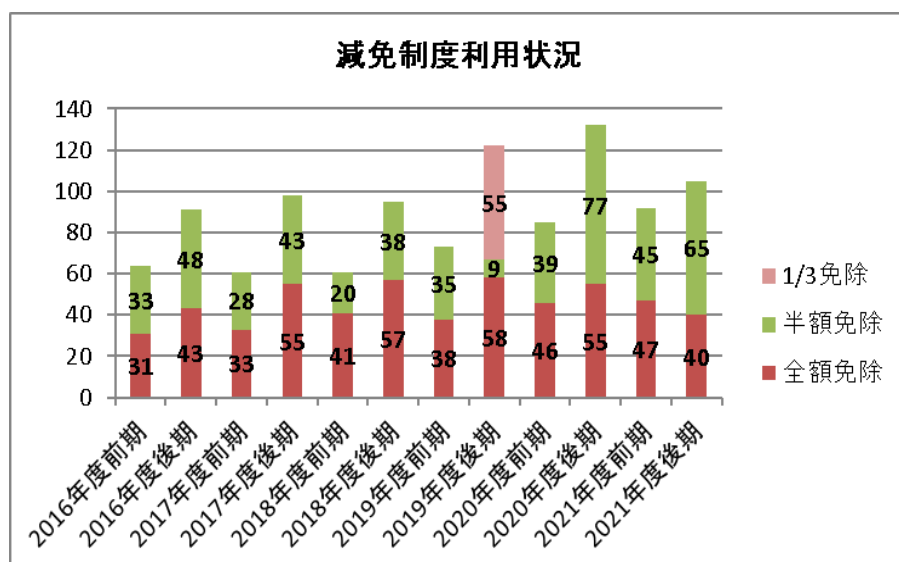


2-4 減免制度・奨学金制度利用状況

本学では、経済的事情を抱える学生に奨学金の受給についての相談や授業料減免制度など、勉学したい意欲をさまざまな面からサポートしています。

■授業料減免制度

学生の経済状況等に応じて、大学が授業料の全額または半額等を免除するもの。

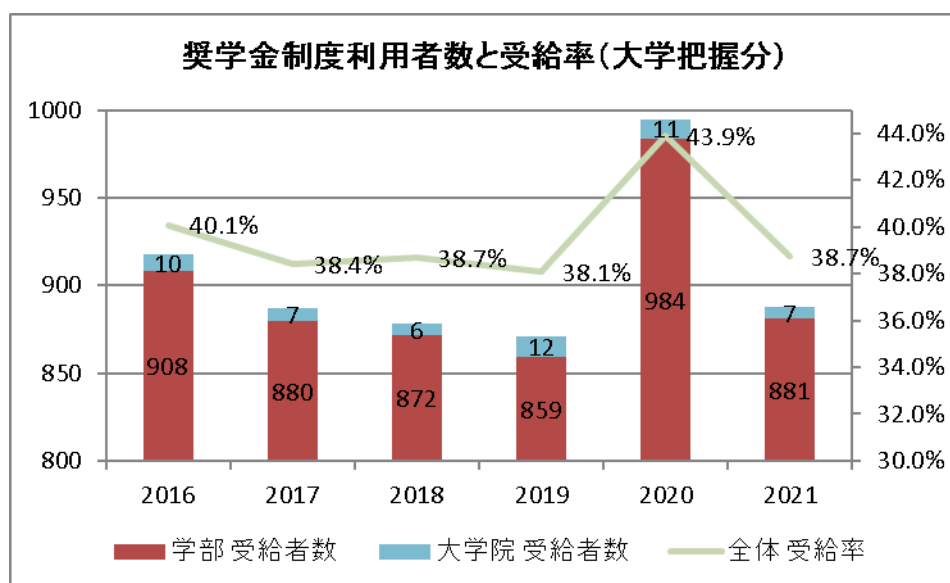


※2019年度後期については予算上限の関係上、留学生の授業料を3分の1の免除とした。

■各種奨学金制度

奨学金には日本学生支援機構をはじめとする各種制度がある。

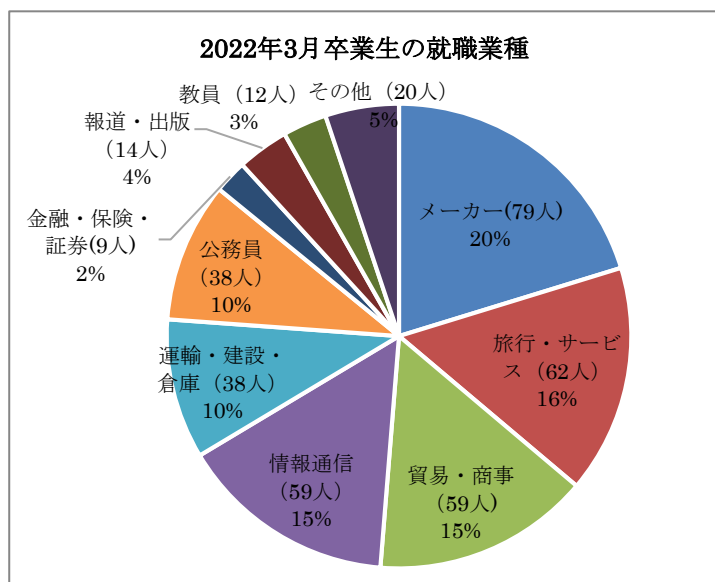
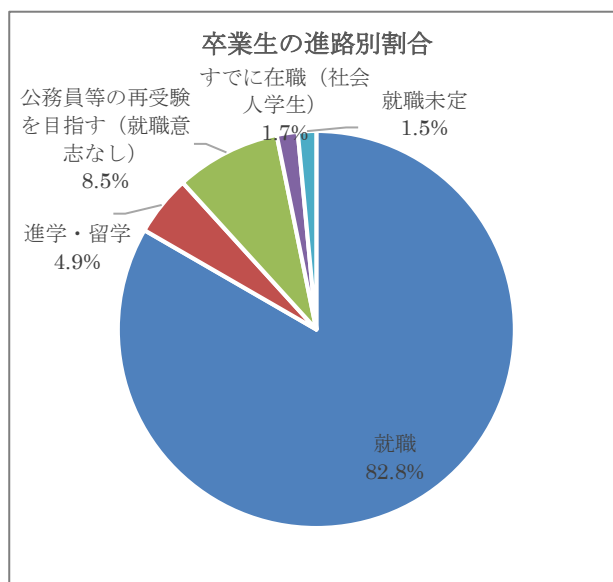
※これ以外にも、直接学生が手続きするもの（地方公共団体独自の奨学金制度など）もある。



2-5 就職状況

■学部卒業生の学科別進路状況（2021年度卒業生）

	卒業 者数	就職											進学・ 留学	公務員 等の再 受験を 目指す (就職 意志な し)	すで に在 職 (社会 人学 生)	就職 未定
		メー カー	貿易 ・商 事	金融 ・保 険・ 証券	運輸 ・建 設・ 倉庫	報道 ・出 版	情報 通 信	旅行 ・サ ービ ス	公務 員	教員	その 他	合計				
英米学科	145	27	17	0	12	6	18	22	13	5	2	122	10	13	0	0
ロシア学科	47	8	6	2	5	0	6	4	5	1	4	41	2	2	0	2
中国学科	59	8	12	2	2	1	5	8	6	2	4	50	1	7	0	1
イスパニア学科	47	13	5	2	6	3	8	2	4	1	0	44	0	2	0	1
国際関係学科	94	19	11	2	8	3	14	12	4	2	7	82	5	6	0	0
第2部英米学科	77	4	8	1	5	1	8	14	6	1	3	51	5	10	8	3
合計	469	79	59	9	38	14	59	62	38	12	20	390	23	40	8	7



■主な就職先（順不同）

【メーカー】

ワコール、住江織物、ファミリア、IHI、スズキ②、椿本チエイン、三井化学、京セラ、古野電気③、日本電気（NEC）、三菱電機、ノーリツ、日立製作所、ジョンソン・エンド・ジョンソン、小松製作所、JERA、ヤマハ発動機、ローム②、クラレ、デンソーウェーブ

【貿易・商事】

岡谷鋼機、JFE 商事、ニトリ②、ファーストリテイリング、富士貿易、蝶理、帝人フロンティア、川商フーズ、マクニカ、山善

【金融・保険・証券】

みずほフィナンシャルグループ、第一生命保険、明治安田生命保険、三井住友ファイナンス&リース

【運輸・倉庫】

西日本鉄道国際物流事業本部、日新②、阪急阪神エクスプレス④、三井倉庫ホールディングス、エクスペダイターズ・ジャパン、川西倉庫、大林組、近鉄トレーディングサービス、商船三井ロジティクス、日本通運

【旅行・サービス】

星野リゾート・マネジメント、京阪ホテルズ&リゾート、アパホテル②、楽天②、西日本電信電話（NTT 西日本）

【報道・出版・情報・通信】

ヤフー、NTT ドコモ、デル、日本放送協会（NHK）、あいテレビ、産業経済新聞社、凸版印刷、ソフトバンク②、日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング、東京海上日動システムズ

【公務・教職・そのほか団体】

外務省専門職員、防衛省本省内部局、財務省本省、大阪出入国在留管理局②、神戸税関②、神奈川県警通訳職②（英語・中国語）、神戸市役所⑥、明石市役所、国際交流サービス協会

【教員】

神戸市教育委員会④、兵庫県教育委員会、大阪府教育委員会

2-6 資格等取得状況

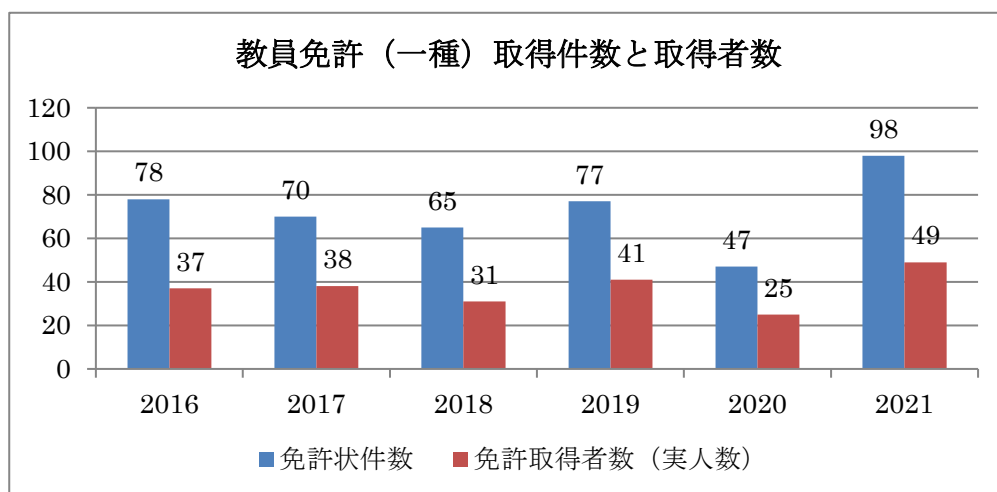
■教員免許

【教員免許状取得状況（科目等履修生除く：一括申請分のみ）】

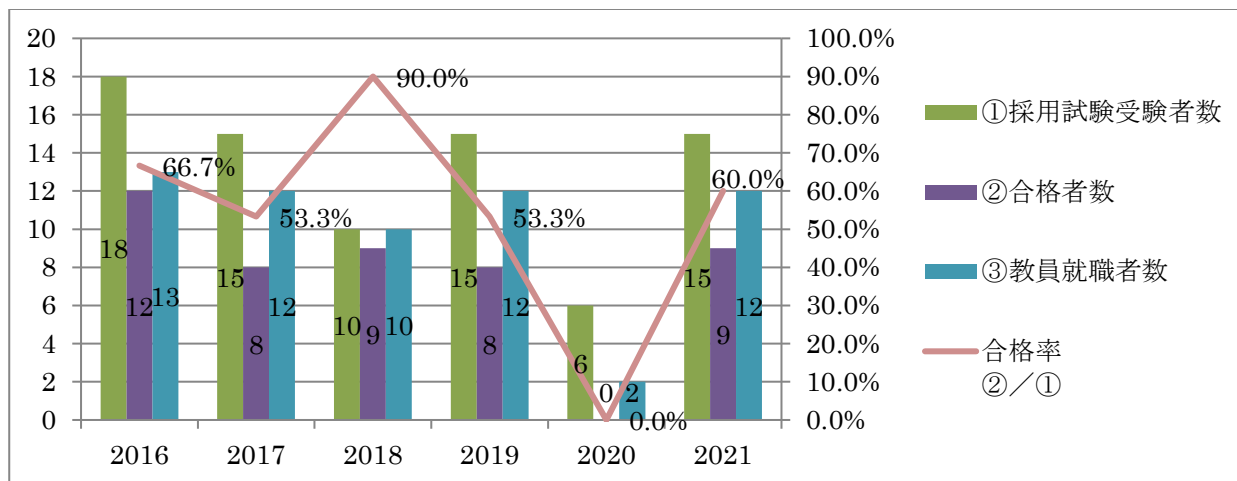
年度		英語							ロシア語	中国語	イスパニア語	商業	合計	実人数
		英語	英米	口	中	イ	国関	2部						
2016	中1種	27	4	1	1	5	6	10	1	1	5	/	34	37
	高1種	37	5	2	1	5	10	14	1	1	5	0	44	
2017	中1種	28	15	0	1	0	2	10	0	1	0	/	29	38
	高1種	38	21	1	1	0	4	11	1	1	0	1	41	
2018	中1種	25	10	1	3	0	2	9	1	3	0	/	29	31
	高1種	31	14	1	3	1	3	9	1	3	1	0	36	
2019	中1種	30	15	1	2	0	1	11	1	1	0	/	32	41
	高1種	41	17	1	4	1	4	14	1	2	1	0	45	
2020	中1種	18	6	0	0	3	6	3	0	0	2	/	20	25
	高1種	25	9	0	2	3	7	4	0	0	2	0	27	
2021	中1種	38	16	3	2	2	9	6	2	2	1	/	43	49
	高1種	49	25	4	3	2	9	6	3	2	1	0	55	

	英語		合計
	英語学	英語教育学	
中専免	0	2	2
高専免	1	3	4
中専免	1	3	4
高専免	2	3	5
中専免	0	3	3
高専免	0	3	3
中専免	2	4	6
高専免	2	4	6
中専免	0	2	2
高専免	0	2	2
中専免	1	4	5
高専免	1	5	6

【教員免許（一種）取得件数と取得者数推移】



【教員採用試験合格率と教員就職者数】



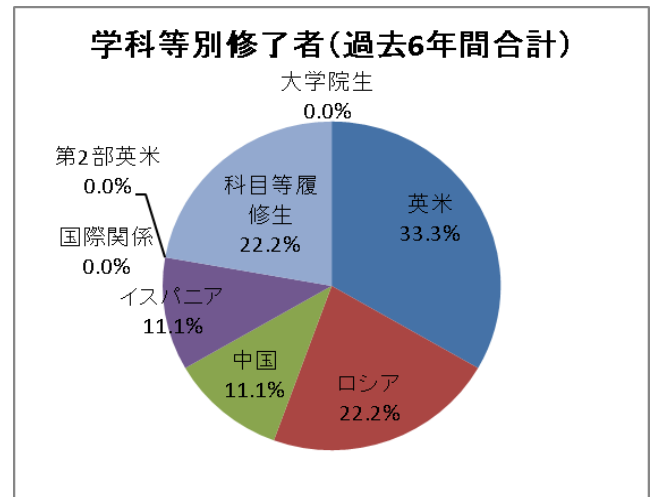
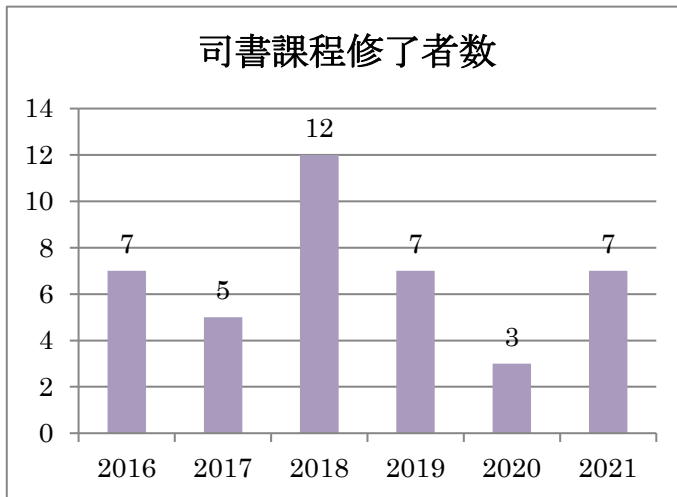
※受験者数、合格者数には私立を含む。

※採用試験合格により就職した者に加え、講師登録により就職（非常勤含む）をした者を含む。

■司書資格

【司書課程修了者数】

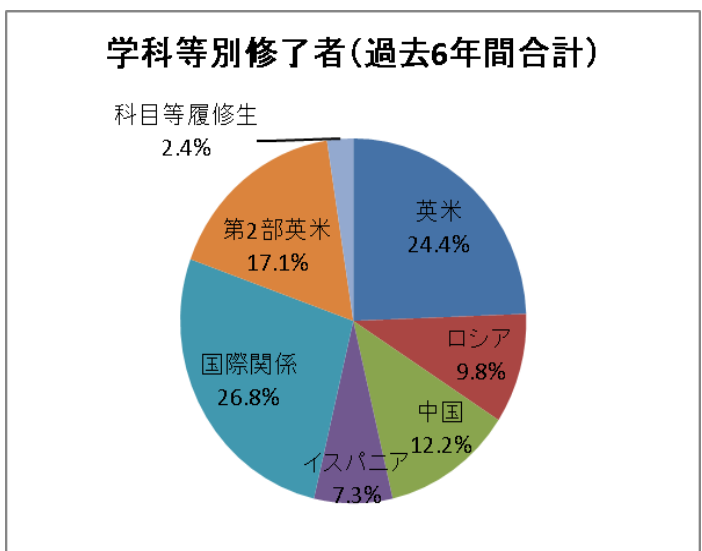
資格	学科	2016	2017	2018	2019	2020	2021
司書	英米	0	3	5	1	0	1
	ロシア	0	0	1	2	0	1
	中国	3	0	1	1	0	0
	イスパニア	0	0	0	1	1	1
	国際関係	2	1	1	2	2	3
	第2部英米	2	1	3	0	0	1
	科目等履修生	0	0	1	0	0	0
	合計		7	5	12	7	3



■学校図書館司書教諭資格

【司書教諭課程修了者数】

資格	学科	2016	2017	2018	2019	2020	2021
学校図書館 司書教諭	英米	2	1	0	0	0	0
	ロシア	1	0	0	0	0	1
	中国	1	0	0	0	0	0
	イスパニア	0	0	0	0	0	1
	国際関係	0	0	0	0	0	0
	第2部英米	0	0	0	0	0	0
	科目等履修生	0	2	0	0	0	0
	大学院生	0	0	0	0	0	0
	合計		4	3	0	0	0

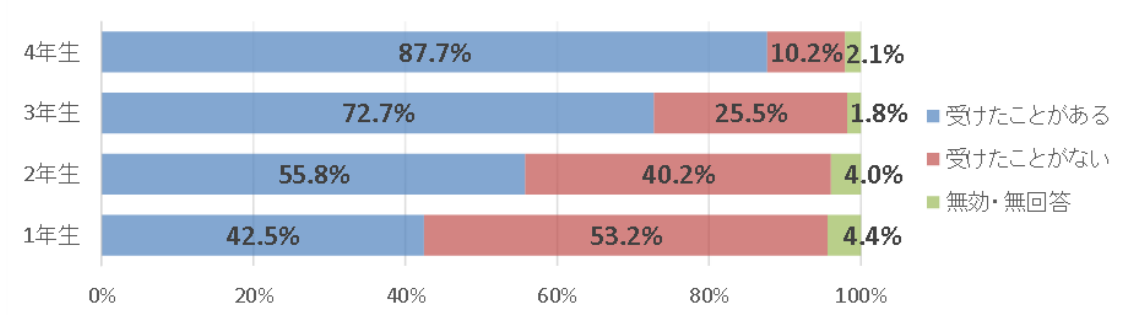


2-7 語学運用能力の成長

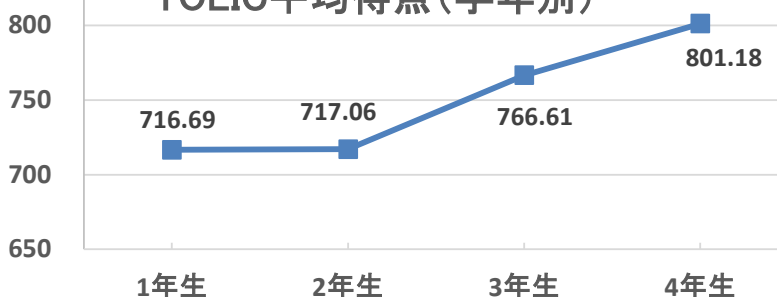
※2019年11月実施「第2回学生生活調査」より（回収率71.8%） n=1,303

■英語運用能力の伸び

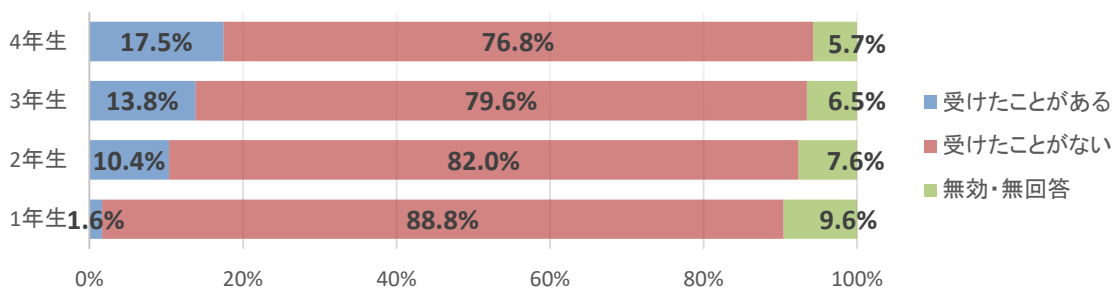
TOEIC受験状況(学年別)



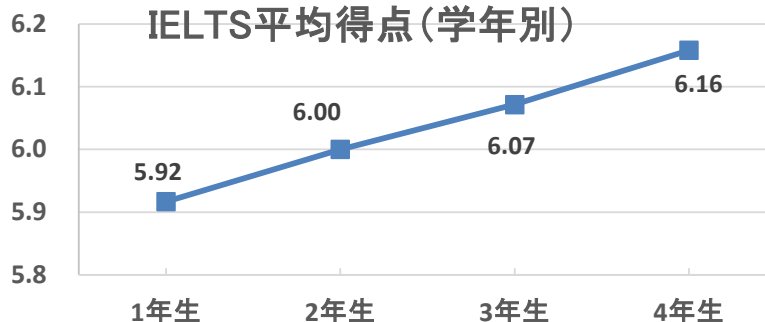
TOEIC平均得点(学年別)



IELTS受験状況(学年別)



IELTS平均得点(学年別)



■ロシア・中国・イスパニア学科の語学運用能力

【ロシア学科3・4年生の受験状況】

・ロシア語能力検定

	1級	2級	3級	未回答	合計
3年生	1	1	3	17	22
4年生			4	25	29
合計	1	1	7	42	51

・ロシア語検定試験

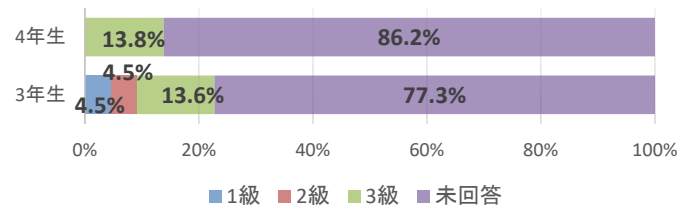
	第3レベル	第2レベル	第1レベル	基礎レベル	未回答	合計
3年生	1	1	1		19	22
4年生	2	2	2		23	29
合計	3	3	3		42	51

※アンケート回収率

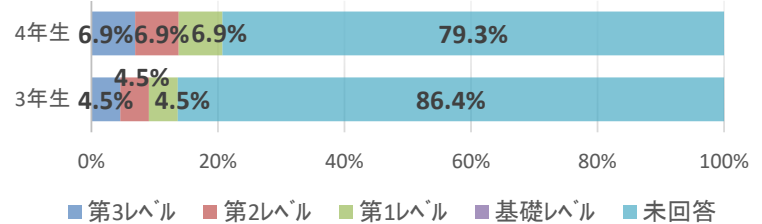
3年生回収率 62.9% (n=22)

4年生回収率 67.4% (n=29)

ロシア語能力検定



ロシア語検定試験



【中国学科3・4年生の受験状況】

・HSK

	6級	5級	4級	3級	未回答	合計
3年生	6	4	4	1	13	28
4年生	25	10	1		4	40
合計	31	14	5	1	17	68

・中国語検定

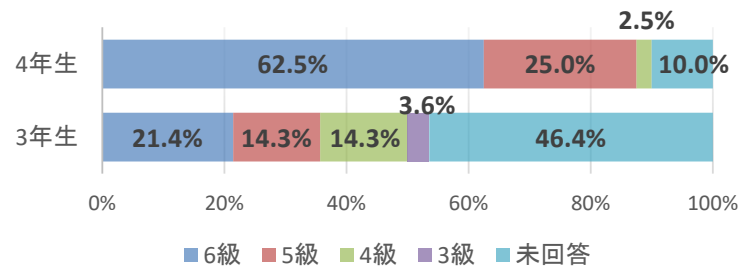
	1級	2級	3級	4級	未回答	合計
3年生				1	24	25
4年生			2	1	35	38
合計			2	2	59	63

※アンケート回収率

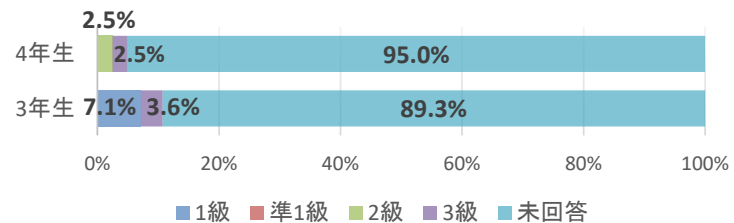
3年生回収率 62.2% (n=28)

4年生回収率 67.8% (n=40)

HSK



中国語検定



【イスパニア学科3・4年生の受験状況】

・スペイン語技能検定

	1級	2級	3級	4級	未回答	合計
3年生				1	24	25
4年生			2	1	35	38
合計			2	2	59	63

・DELE

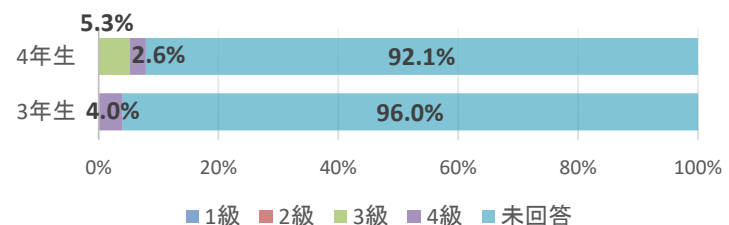
	C	C1	B2	B1	未回答	合計
3年生			2	1	22	25
4年生			5		33	38
合計			7	1	55	63

※アンケート回収率

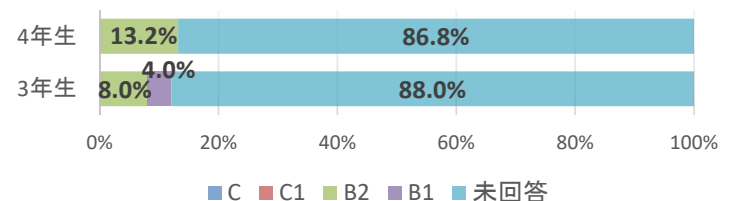
3年生回収率 65.8% (n=25)

4年生回収率 76.0% (n=38)

スペイン語技能検定



DELE



2-8 課外活動状況

■学生の優れた課外活動・・・クラブなどの対外試合や学生が個人的に参加した行事等で上位に入賞し、主催者より表彰された課外活動（2021年度）

外国語コンテスト等

第7回デモクラシー・ナウ！学生字幕翻訳コンテスト

「第7回デモクラシー・ナウ！学生字幕翻訳コンテスト」で英米学科3年の上山紀子さんが課題2で最優秀賞を受賞、イスパニア学科2年の和貝友歌さんが課題4で最優秀賞を受賞しました。

第30回関西ロシア語コンクール

11月14日（日曜）大阪府社会福祉会館で、「第30回関西ロシア語コンクール」が開催され、上級部門においてロシア学科3年の中井知瑛さんが第2位を受賞。中級部門においてロシア学科3年の久保将人さんが第3位、ロシア学科2年の馬場日南さんが特別賞、ロシア学科2年の釜谷泰葉さんが特別賞・総領事館賞を受賞。初級部門においてロシア学科1年の岩垂春奈さんが第3位を受賞しました。

第38回全日本中国語スピーチコンテスト兵庫県大会

10月17日（土）、神戸市教育会館で「第38回全日本中国語スピーチコンテスト兵庫県大会」が開催され、朗読部門で中国学科1年の井上太陽さんが優勝、中国学科2年の刀禰千春さんが準優勝、中国学科1年の才寺陽南子さんと中国学科1年の西田蒼暉さんが3位を受賞。弁論部門で中国学科3年の田林佳純さんが優勝、中国学科3年の仲西紅葉さんが準優勝しました。

中検スピーチコンテスト2021

10月9日（土）、「中検スピーチコンテスト2021」が開催され、中国学科4年の奥村綺華さんがスピーチ部門で最優秀賞を受賞しました。

第2回全日本大学生中国語スピーチコンテスト決勝大会

7月3日（土曜）、「第2回全日本大学生中国語スピーチコンテスト決勝大会」が開催され、中国学科4年の清水佑華さんが1等賞、中国学科4年の田林佳純さんが3等賞を受賞しました。

Panda杯全日本青年作文コンクール2021

「Panda杯全日本青年作文コンクール2021」が開催され、中国学科4年の田林佳純さんが優秀賞を受賞しました。

第20回「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト日本予選

7月3日（土曜）、「第20回「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト日本予選」が開催され、中国学科4年の田林佳純さんが2等賞を受賞しました。

第13回兵庫県中国文化交流会中国通コンテスト

11月27日（土曜）、「第13回兵庫県中国文化交流会中国通コンテスト」が開催され、中国学科3年の刀禰千春さんが創作部門で最優秀賞を受賞しました。

第39回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会

第39回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会が開催され、中国学科3年の浅尾麗さんが弁論部門・大学生の部において第1位、外務大臣賞、中日友好協会賞を受賞しました。

第12回兵庫県中国文化交流会中国通コンテスト

11月28日（土）、中華会館東亜ホールで「第12回兵庫県中国文化交流会中国通コンテスト」が開催され、創作部門で中国学科4年の中谷友香さんが最優秀賞を受賞しました。

スポーツ関係

ASIAN TRADITIONAL WUSHU COMPETITION(ONLINE) 2021

8月15日～10月4日に「ASIAN TRADITIONAL WUSHU COMPETITION(ONLINE) 2021(アジア伝統武術オンライン大会)」が開催され、中国学科4年の貴田菜ノ花さんはその他の拳術種目(螳螂拳)の部において、1位を受賞しました。

IWUF Wushu Taolu Virtual Competition 2021

10月18日～11月6日に「IWUF Wushu Taolu Virtual Competition 2021(IWUF 武術套路バーチャル競技会2021)」が開催され、中国学科4年の貴田菜ノ花さんは女子自選剣術の部において、2位を受賞しました。

Japan Ballet Competition Grand Championships 2021

12月27日、28日に「Japan Ballet Competition Grand Championships 2021」が開催され、ロシア学科2年の高田美羽さんが1位を受賞しました。

■全国大学生マーケティングコンテスト (MCJ)

本学の学生を中心とする運営委員会(Marketing Competition Japan)が企画・運営する大会で、2011年に始まりました。

地元企業等からテーマの提供を受け、そのテーマに対する具体的なマーケティングプランを、全国から参加する大学生チームが英語で発表し競い合います。大会への参加を通じて、学生の企画力、課題解決力、発信力、英語表現力などの向上を図り、地域の企業等の振興にも貢献することを目指しています。

テーマ (2021 年度)

アメリカ市場における発酵食文化3.0の創造～San-Jの醤油製品のマーケティングプラン～

テーマ提供

San-J International Inc.

■語劇祭・・・本学の誇る学生イベントのひとつで、各学科の5つの劇団が各々の専攻語を用いた劇を上演する伝統行事。演目はコメディ、サスペンス、悲劇と多岐にわたり、開催にあたっては、教員も台本の選定や発音の指導等に協力し、外大の語学教育の一翼を担っている側面がある。

日時（2021年度）

2021年11月27日（土曜） 12時00分～18時00分

2021年11月28日（日曜） 12時00分～15時30分

場所

神戸アートビレッジセンター（神戸市兵庫区新開地5丁目3番14号）

プログラム

中国語劇団 演目：『そんなバカな！』（作：沙叶新）

私は何鴻声。今日は魯市長の秘書である陳秘書が我々のオフィスに視察にやってきた。ん？陳秘書の様子が・・・おならだって！？いったい誰の・・・え！？私じゃないのに、昇進取り消しどころか降格だって！？そんなバカな！

英米語劇団 演目：The Actor's Nightmare『役者の悪夢』（作：Christopher Durang）

平凡な男ジョージは気づくと見知らぬ場所にいた。そこはどうやら開演を控えた舞台裏で、彼はその公演に代役で出演することになっているようだ。何も知らない彼は、何の準備も出来ないまま舞台に立つことに・・・！最後まで役を演じ切ることができるのか・・・？

第2部英米語劇団 演目：『Boy Meets Girl：A Young Love Story』（作：Sam Wolfson）

サムとケイティが、5歳という若さで恋の試練を乗り越えていく様子を、陽気で甘美なタッチで描いています。ボーイフレンド/ガールフレンド契約書の「はい」の欄にチェックを入れる決断から、過去の昼寝の相手についての深刻な会話まで、サムとケイティは、スペリングコンテストの心配やガールスカウトクッキーの販売、大人になったら何になりたいかを考える中で、自分たちが本物の恋愛をしていることに気づきます。

イスパニア語劇団 演目：La zapatera prodigiosa『素晴らしい靴屋の女房』（作：Garcia Lorca）

結婚して3カ月。靴屋とその女房は喧嘩してばかりだった。年の差結婚で起こるすれ違い、勘違い夫婦愛！美しく若い女房を巡るドタバタ滑稽劇！

ロシア語劇団 演目：『熊』（作：Антон Чехов）

7カ月前に夫を亡くしたポポーワは喪服を着込み、ずっと家に引きこもっていた。彼女のお付きであるルカーはそんな彼女をどうにかして外へ連れ出そうとする。そんな時、彼女の亡夫に貸した金を返してもらいにスミルノーフという男がやって来る。今日中に返せと言う彼に対し、ポポーワは「今日は返すことが出来ない」と突っぱねてしまうが・・・果たしてこの3人に待ち受ける運命とは・・・！！



劇団賞	最優秀劇団賞	ロシア語劇団
	優秀劇団賞	イスパニア語劇団
主演者賞	最優秀主演役者賞	迫平 真侑 (ロシア語劇団・2年/役名: スミルノーフ)
	優秀主演役者賞	澤井 佳佑 (英米語劇団・1年/役名: ジョージ)
助演者賞	最優秀助演役者賞	黒原 志典 (イスパニア語劇団・3年/役名: 村長/帯を締めた男役)
	優秀助演役者賞	高木 俊輔 (中国語劇団・1年/役名: 阿強)
若葉賞	最優秀若葉賞	野本 詩月 (中国語劇団・2年/役名: 余課長)
	優秀若葉賞	山口 ほのか (イスパニア語劇団・1年/役名: 女房)
ベストキャラクター賞		田中 那央 (中国語劇団・1年/役名: 方紅薇)
		澤井 佳佑 (英米語劇団・1年/役名: ジョージ)
		志賀 祐月 (第2部英米語劇団・2年/役名: KAITE)
		水野 風汰 (イスパニア語劇団・2年/役名: 靴屋)
		迫平 真侑 (ロシア語劇団・2年/役名: スミノルーフ)
照明賞		ロシア語劇団
音響賞		イスパニア語劇団
字幕賞		イスパニア語劇団
舞台美術賞		第2部英米語劇団
衣装メイク賞		英米語劇団

3 研究

3-1 科学研究費助成事業

■採択研究課題一覧（2016年度以前に終了した採択研究課題は掲載していない）

【基盤研究（A）】

研究課題名	採択年度	最終年度
チベット語最古層の形成とその構造推移—データベース解析による辞書と歴史文法の編纂	2012	2017

【基盤研究（B）】

研究課題名	採択年度	最終年度
メコン川中流域を中心とした諸言語の言語実態と変容プロセスの研究	2017	2022
感情労働の地域・階級間比較にみる「近代家族」、フェミニズム思想の越境性とその限界	2018	2022
環太平洋圏における核と原爆をめぐる想像力と植民地主義の研究	2020	2023
西チベットにおける古チベット語碑文の総合的研究 ～岩石碑文の歴史的意義の再検討～	2020	2024
適性処遇交互作用に基づく英語語彙学習の最適化に向けた指導法データベースの構築	2020	2023
包括型コミュニティ・ポリシング：東南アジアにおける武装組織の社会統合モデル	2020	2022

【基盤研究（C）】

研究課題名	採択年度	最終年度
十八世紀末ウィーンにおけるメディアとしての銅版画	2012	2017
ロシア宗教ルネサンスの思想と世界戦争	2013	2017
中国環境訴訟における受理プロセスの実態と環境被害者救済の課題	2014	2017
バスク語諸方言の文法記述（「親世代」と「子世代」のことばの違いをめぐって）	2014	2018
Empirically Grounded Training Materials for International Negotiation	2014	2017
19世紀英領植民地世界における「家族の標準化」とその限界	2014	2017
政策評価分析の手法による資本規制と為替制度に関する実証研究	2014	2017
Japanese Shakespeare in the New Millennium	2015	2017
主節現象の統合的説明に向けた研究：話題化構文を中心に	2015	2017
ロシア語の動詞語形成の包括的記述—複合概念の形成と言語的世界像	2015	2018
強勢・アクセントの型のパリエーションの日英語比較：可能な型の範囲と普遍性	2015	2018
産業ごとの産出の人的資本弾力性の差異と貿易構造に関する動学的研究	2015	2018
ジェームズとハーンの〈海を越える語り〉：アメリカ帝国主義とトランスナショナリティ	2016	2018
アメリカ文学における核と原爆の言説—人種とエスニシティと環境のポリティクス	2016	2019
現代スペインの諸言語の音声・音韻的現象に関する対比的研究	2016	2018
印欧祖語とラテン語の中間段階がもつ言語特徴について	2016	2019
清代の満漢対訳会話書類に関する総合的研究	2016	2018
チベット・ビルマ語派ルイ語群の未記述方言調査によるルイ祖語の研究	2016	2019
他動性に対する「視点」の作用に関する日中対照研究：認知意味論に基づいた誤用分析	2016	2018
自由貿易協定の政治経済学的分析	2016	2018
東アジア哲学の共通基盤としての数理と論理	2017	2020
大衆旅行時代におけるロマン主義精神の継承—湖水地方の観光と文化的景観の変容	2017	2020
20世紀中国の文学形式と抒情の定型—ジャンル・言語・地域の越境面から見る	2017	2019
近現代南アジアにおける中下層の消費と社会・文化表象：軽工業製品雑貨の市場の多様性	2017	2019
成熟経済でのバラッサ・サミュエルソン効果の有効性—労働市場の構造変化との関連から	2017	2019
江戸時代の俳諧文化における画家・絵画評価とその画壇への影響の研究	2018	2021
Exploring Typewritten Literary Manuscripts via Kerouac's "On the Road"	2018	2020
ロシアの亡命思想家と戦間期の西欧思想	2018	2022
節の切り詰め効果に関する研究：局所性制約に基づく説明の発展・深化に向けて	2018	2022
Building a corpus of ELF (English Lingua Franca) user negotiated interactions	2018	2022
開発と地域住民によるローカリティとアイデンティティの再編に関する人類学的研究	2018	2022

裁判官人事システムの経済学的分析	2018	2022
新出文献に基づく中世チベット仏教伝播後期における空白期間の総合的解析	2019	2021
ヘンリー・ジェイムズをめぐる翻訳と解釈—東洋と西洋をつなぐ<新・国際挿話>の創出	2019	2022
言語変化パターン解明に向けた彝文字地図作成及び彝語コーパスの構築と活用	2019	2021
日本語と中国語の結果複合動詞の分析：「視点」と「主観性/主体性」の観点から	2019	2022
現代バスク語諸方言の音韻と文法の記述 ～地域差と世代間差の二つの側面から～	2019	2022
A Genre Analysis Approach to Effective Writing in Multilateral Diplomacy	2019	2022
アンチダンピング関税発動の経済分析：その要因と効果	2019	2022
小学生の言語的課題の解決に向けた日本語学・心理学の連携的研究	2019	2022
中国における情報手段の発達と環境政策への市民参加に関する研究	2019	2022
Linking Vision and Language through Computational Modelling	2019	2023
ロシア・バレエの越境的展開に関する研究と国際的ネットワークの構築及び発信力の強化	2020	2023
オビ川下流域のウラル系少数民族の言語使用実態の研究	2020	2023
近代インドにおける装身品と嗜好品：国内市場志向型低価格商品の勃興とその模造的文脈	2020	2022
因果推論の手法を用いた国際金融の諸問題の影響の解明	2020	2022
投資家の不均一性が情報開示に与える影響に関する理論的研究	2020	2022
現代マレーシアにおけるムスリムの仏教観と宗教多様性—宗教研究者の言説を中心に	2021	2024
ロマン主義詩の引用・借用・援用—英国湖水地方の文化的景観とワーズワス受容の諸相	2021	2024
清代の満洲語文法書類に関する研究	2021	2023
異文化理解のための話し言葉コーパス—国際共通語としての英語で学ぶ現代日本社会	2022	2024
障害児者のアクティブ・エイジングをささえる運動プログラムの開発と社会実装の試行	2022	2025

【挑戦的萌芽研究】

研究課題名	採択年度	最終年度
第3言語学習者の言語コントロールと認知コントロールに関する横断的・縦断的研究	2016	2018

【挑戦的研究（萌芽）】

研究課題名	採択年度	最終年度
Asian Women on the Move: Migration, Memory and Gender in Contemporary Performance	2019	2022
日米の相互関係による核イメージの構築・変容・社会的影響に関する研究	2018	2020
意味想起形式による英語語彙サイズ・コンピュータ適応型テストの開発	2022	2024

【若手研究（B）】

研究課題名	採択年度	最終年度
11-13世紀におけるチベット仏教カダム派の研究—寺院を中心として	2015	2017
ドホイ語の言語文化記述の基盤作成	2015	2018
一時帰郷としてのルーツ観光体験が移民子孫の心理に及ぼす影響	2016	2018
出土資料研究によるチベット古代宗教の諸相解明	2017	2019
琉球王国最末期の漢文学者・蔡大鼎の日本・中国・琉球に関する知の形成と集積	2017	2020

【若手研究】

研究課題名	採択年度	最終年度
タイ上座仏教海外派遣僧プログラムの布教方針とその英国における実践形態の分析	2018	2022
サイト・トランスレーションに関する理論的・実証的研究	2018	2022
武力紛争に至らない自衛権行使の時間的・事項的範囲	2018	2022
契丹大字と契丹小字の比較に基づく契丹大字表記システムの解明	2018	2022
英米探偵小説における隠れた言葉遊びの使用法	2019	2022
黄金期探偵小説における男性性表象	2019	2022
ベラルーシ共和国のロマ（ジプシー）の方言の記述言語学的研究	2019	2021
宋元代の音韻資料に基づく中国語音韻史の理論的研究	2019	2021
日本人スペイン語学習者の書記コミュニケーションに関する中間言語語用論的研究	2019	2021
脱植民地期フランスの政治主体論—エティエンヌ・バリバルを中心に	2020	2023
新デイヴィッドソン主義事象意味論と項構造の廃止	2020	2021
ジョン・ハーシーの『ヒロシマ』再考：原爆をめぐる言説形成の視点から	2020	2022

蔡大鼎『欽思堂詩文集』の総合的研究—漢詩文に現れる近世琉球士族の生活・教養・交流	2021	2024
現代スラヴ諸語におけるアスペクトの意味および行為的意味の対照言語学的研究	2021	2025
漢語系諸語の北方基部変種の音韻に関する総合的研究	2022	2024

【研究活動スタート支援】

研究課題名	採択年度	最終年度
現代中国の文芸一家——王嘯平、茹志鵬、王安憶の文学テキストの総合的検討	2018	2019
ヴォイヴォディナ・ルシン語の動詞語彙の意味と語源に関する共時的・通時的研究	2018	2019
対音資料による唐代音韻史の研究—初唐期を中心に	2019	2020
日米における不便法廷地の比較法的研究	2021	2022

【特別研究員奨励費】

研究課題名	採択年度	最終年度
台湾オーストロネシア諸語におけるアタヤル語群と西部平原諸語の系統研究	2017	2018
露文資料を用いた近代中国語の研究	2021	2022
近現代イギリスの消費文化と生活協同組合—国際取引と女性たち	2022	2024

【国際共同研究強化（A）】

研究課題名	採択年度	最終年度
変化する警察—軍関係と民主的セキュリティ・ガバナンスの課題	2018	2022

【国際共同研究強化（B）】

研究課題名	採択年度	最終年度
インド北東部の消滅の危機に瀕した言語文化のドキュメンテーション	2019	2022

【研究成果公開促進費（学術図書）】

研究課題名	採択年度	最終年度
〈限界〉志向のロシア語と〈安定〉志向の日本語—アスペクト表現のロシア語・日本語対照研	2021	2021

■科学研究費獲得状況

(1) 申請件数、採択件数、採択率

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
申請件数	21件	20件	27件	29件	21件	14件
基盤研究 (A)	0件	0件	1件	1件	0件	0件
基盤研究 (B)	3件	5件	6件	2件	4件	1件
基盤研究 (C)	7件	7件	11件	17件	7件	8件
その他	11件	8件	9件	9件	10件	5件
採択件数	12件	8件	13件	17件	9件	7件
基盤研究 (A)	0件	0件	0件	0件	0件	0件
基盤研究 (B)	0件	1件	1件	0件	2件	0件
基盤研究 (C)	7件	4件	7件	10件	4件	3件
その他	5件	3件	5件	7件	3件	4件
採択率	57.1%	40.0%	48.1%	58.6%	42.9%	50.0%

※その他には、研究スタート支援、研究奨励を含む。

(2) 継続研究件数

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
継続件数	26件	27件	22件	26件	35件	40件
基盤研究 (A)	1件	1件	0件	0件	0件	0件
基盤研究 (B)	0件	0件	1件	2件	2件	3件
基盤研究 (C)	17件	21件	15件	15件	20件	22件
その他	8件	5件	6件	9件	13件	15件

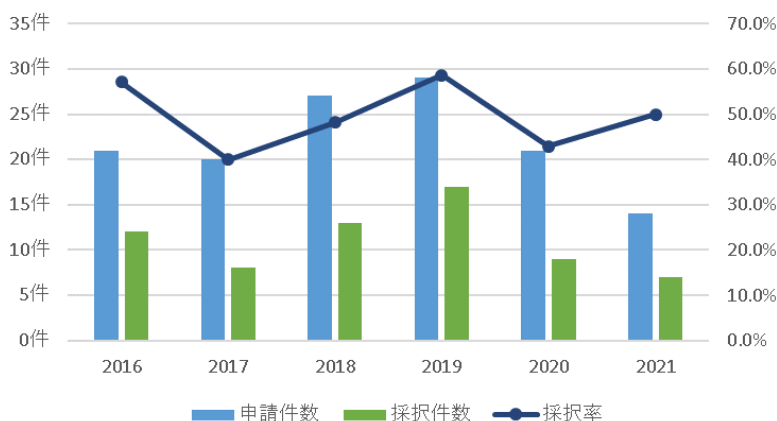
(3) 研究課題数合計

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
合計件数	38件	35件	35件	43件	42件	47件
基盤研究 (A)	1件	1件	0件	0件	0件	0件
基盤研究 (B)	0件	1件	2件	2件	4件	3件
基盤研究 (C)	24件	25件	22件	25件	23件	25件
その他	13件	8件	11件	16件	15件	19件

(4) 執行額

(単位：千円)

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
執行額合計	43,627	56,031	55,999	63,029	41,003	47,696
直接経費	34,144	43,131	44,047	48,863	23,696	35,663
間接経費	9,483	12,900	11,952	14,166	17,307	12,033



3-2 学術論文

※執筆者の肩書は執筆当時のものを記載。また、号によっては一部肩書きを省略しているものがある。

■外国学研究（2016～2021年度）

発行年月	号数	タイトル	執筆者	
2016年 12月	92	アジア言語論叢 10 (アジア諸言語の通時的、共時的研究)	Bit Personal Pronouns in a Northern Mon-Khmer Context	京都大学 Center for Southeast Asian Studies Nathan Badenoch
			傾斜を軸とするセデック語パラン方言の民俗方位	京都大学大学院博士課程 落合いずみ
			チャック語の民話「バカのはなし」	客員研究員 藤原 敬介
			A Phonological Sketch of Akha Buli --- A Lolo-Burmese language of Muang Sing, Laos ---	准教授 林 範彦
			In Defense of Prepalatal Non-fricative Sounds and Symbols :towards the Tibetan Dialectology	オスロ大学／国立民族学博物館 鈴木博之
			雲南中国語方言の声調体系の地理分布と系譜関係	青山学院大学 教授 遠藤 光暁
			青海大通方言の声調 - 基于土族话者的语料分析	松山大学 准教授 川澄 哲也
			韻書と等韻図Ⅱ (完)	教授 太田 斎
2019年 12月	93	20世紀東アジア：越境する文学形式と思考の流動	章炳麟と張之洞－交錯する清末の国粹主義－	北京大学中文系 副教授 陸 胤
			章炳麟「読仏典雑記」と井上哲次郎編『哲学叢書』	中国社会科学院近代史研究所 副研究員 彭 春凌
			少年雑誌の啓蒙性－山縣悌三郎の『少年園』と崔南善の『少年』－	福岡大学人文学部 講師 柳 忠熙
			「須講文法」再思	香港教育大学文学及文化学系 助理教授 李 婉薇
			魯迅、マンスフィールドと文学的モダニズム - 「幸福な家庭」を例に-	北京大学中文系 副教授 張 麗華
			周作人「美文」小攷 - 明治末期の日本文学を材源として -	北九州市立大学外国語学部 准教授 鳥谷 まゆみ
			雛形から完成形へ - 洪深と中国話劇の「近代」形態の構築 -	武漢大学文学院 副教授 裴 亮
			他者性を目撃する - 「民衆」を記録する一人称の語り-	准教授 津守 陽
			“土”的再造：战时中国的思想潜流	首都師範大学文学院 副教授 袁 一丹
			帝国を引き継ぐ文学形式 - 1992年以降の日本現代文学における北朝鮮表象、村上龍『半島を出よ』を中心に-	琉球大学法文学部 准教授 吳 世宗
2022年 2月	94	調達活動をめぐる協調行動に関する法と経済学的研究	サプライヤーの品質改善投資と調達オークションのデザイン	准教授 森谷 文利
			関係的契約理論から見たリニア中央幹線談合事件	教授 田中 悟
			入札談合と市場の画定	名古屋大学大学院法学研究科 教授 林 秀弥
			政府調達における調達者と供給者間の協調的行為の動機と規制の論理	河南財經政法大学法学研究科 教授 高 重迎

■研究年報（2016～2021 年度）

発行年月	号数	タイトル	執筆者
2016 年 12 月	54	Teaching Narratives	編者 立木 ドナ
		How to Teach Narratives : A Survey of Approaches	教授 立木 ドナ
		Oral Interpretation : Telling Stories with Our Whole Body	Nanzan University (Professor) David KLUGE
		Visual Plus Verbal : Improvisational, Collaborative Storytelling for Creativity	准教授 三野宮 春子
		The Neuroscience of Stories and Why our Brains Love Them	Osaka Gakuin University (Professor) Curtis KELLY
		Narratives about Teaching : Remembrance, Reflection and Controversy	教授 立木 ドナ
		Self-narratives in Pre-/Post-visualization : Raising Language Learners' Emotivation and Awareness	University of Naples "L'Orientale", Italy (Associate Professor) Liliana LANDOLFI
		Reflections on a Model United Nations Simulation	准教授 Lori ZENUK-NISHIDE
		What's a Language Teacher to Do?	University of Hyogo (Professor) Brian Daniel BRESNIHAN
2016 年 12 月	55	現代スラヴ・アспект研究の動向	編者 金子 百合子
		まえがき 活動報告	准教授 金子 百合子
		類型論におけるアспект論	ロシア科学アカデミー言 語学研究所研究室長 ヴィクトル・S・フラコフ スキー
		通言語的視点からのアспект	ロシア科学アカデミーヴ ィノグラードフ記念ロシ ア語研究所研究部門副所 長 ヴラジーミル・A・プルン ギャン
		動詞の語彙的アспект	サンクトペテルブルク国 立大学教授 エレナ・V・ゴルボヴァ
		ロシア語のアспектの語彙的および構成的要素	ロモノーソフ記念国立モ スクワ大学教授 セルゲイ・G・タテヴォー ソフ
		マースロフのアспект理論における主要概念	ロシア科学アカデミー全 ロシア科学技術情報研究 所主席研究員 エレナ・V・パードゥチ ェヴァ
		動詞の体のスラヴ諸語間対照研究 —スラヴ語を背景にしたロシア語の体—	ロモノーソフ記念モスク ワ国立大学教授 エレナ・V・ペトルーヒ ナ
2017 年 12 月	56	グローバル化周縁における伝統スポーツ文化研究 —神戸市外国語大学・バスク大学第3回国際セミナー—	編者 竹谷 和之
		El sentido del deporte tradicional vasco en la era de la	教授 竹谷 和之

		globalización	
		グローバル化とスポーツ	立教大学大学院教授 神戸外国語大学客員教授 西谷 修
		大相撲のパーспекティヴースポーツのグローバル化と伝統—	21世紀スポーツ文化研究所主幹研究員 船井 廣則
		Juegos deportivos y emigración vasca: crítica de una educación física global	バスク大学 Joseba Etxebeste Otegi
		Práctica y transformación de las travesías de montaña en Oriente y Occidente	バスク大学 Axier Oiarbide Goikoetxea
		Las actividades físicas orientales en la oferta deportiva de Gipuzkoa	バスク大学 Estibaliz Romaratezabala Aldasoro
		Juego, cultura y educación. Hacia una educación física contextualizada	リエイダ大学 Pere Lavega Burgués
		Apuntes para una filosofía del deporte radical y global	リンフィールド大学 Jesús Ilundáin-Agurruza
		Epílogo	TAKETANI Kazuyuki / Joseba Etxebeste Otegi
2017年 12月	57	NMUN 2016: Stakeholder Perspectives on Learning Processes and Outcomes	編者 Lori ZENUK-NISHIDE
		Introduction to NMUN 2016: Stakeholder Perspectives on Learning Processes and Outcomes	准教授 ZENUK-NISHIDE / 教授 立木 ドナ
		Overview: Hosting the National Model United Nations Japan 2016	准教授 Lori ZENUK-NISHIDE
		Large Delegation Preparation through Co-Teaching and Co-Learning	准教授 Lori ZENUK-NISHIDE / 京都外国語大学教授 Craig SMITH
		Pedagogical Meaning of the Cultural Visits for the Host University Volunteers: Through the Eyes of Leaders	教授 玉井 健
		Stakeholder Perspectives on NMUN Ceremonies	教授 立木 ドナ
		The UN Forum and Faculty Lecture at NMUN: Bringing Expertise to MUN Simulations	教授 立木 ドナ/准教授 Lori ZENUK-NISHIDE
		National Model United Nations and the First Student Press Corps: With a Thought on Journalism Education at Japanese Universities	准教授 繁沢 敦子
		NMUN Japan 2016: Sustaining Multilateralism, Cross-cultural Learning and Domestic Cooperative Internationalism	マキュアン大学准教授 Chaldeans MENSAH
		A Wonderful Experience in Japan for the German Joint Delegations from Erfurt and North Rhine-Westphalia	エアフルト大学 Sarah DURYEA / Thomas WEILER
		Improving the Interactions of English as a Lingua Franca (ELF) Users and Native Speakers of English	教授 立木 ドナ
		Diversity as a Catalyst for Competency Development through Model United Nations Classes	ウェストファーレン大学 Andreas MÜGLICH / Anna SEIDEL
Model UN Class at University of Trier and Erfurt, Germany	トリーア大学 Ronny HEINZE		
2018年 12月	58	MUN Perspectives on Teaching and Learning: A Focus on Negotiation	編者 教授 立木 ドナ / 准教授 ZENUK-NISHIDE
		Interest-Based Negotiation and MUN: Equipping Youth with Appropriate Tools for a Better World	マーシー大学 Michiko KURODA
		Research is Key to Model United Nations Writing, Negotiating and Public Speaking	准教授 Lori ZENUK-NISHIDE
		ELF in MUN Negotiations: Problematizing the Native Speaker of	教授 立木 ドナ

		English	
		Using Getting to Yes to Teach English, Negotiation, and Other 21st Century Skills	カリフォルニア大学バークレー校 Barrie J. ROBERTS
		Speech, Drama, Debate, Negotiation, and the Model United Nations	南山大学 David KLUGE
		Debating at School in Italy	National Institute for Documentation, Innovation, Educational Research Letizia CINGANOTTO
		Improving Student Involvement in Discussions	甲南大学 Takara K. ALLAL-SUMOTO
		The Evolving Argument: Negotiating Improved Academic Writing Skills and Class Cohesion	名古屋大学 Robert Joel DEACON
		Negotiating the Challenges of Studying Abroad	神戸学院大学 Anthony C. TORBERT / Noriko NAKANISHI
		2019年 12月	59
Introduction to Language Policy, Innovations and Practices : A Tale of Two Countries	Donna TATSUKI		
Historical Overview of Foreign Language Policies in Japan	Donna TATSUKI		
Current MEXT Policies and Goals : The New Course of Study for Elementary Schools	Keiko HARUOKA		
MEXT Policies and Learning Experience : Lifelong Learners of Languages other than English	Emi SHIBUYA		
Agents of change or products of compromise? How Japanese senior high school EFL textbooks (mis)represent foreign language curriculum reform	Gregory Paul GLASGOW / Daniel Leigh PALLER		
The Expected and Unexpected Failures of the Global 30 Program	Michael HOLLENBACK		
Higher Education Reforms : The Italian Case	Anna ROMAGNUOLO		
Teaching Practices and Learning Outcomes : Voices from the Field	Alba GRAZIANO / Patrizia SIBI		
Current Educational Policy in Italy : A Focus on Language Learning and CLIL	Letizia CINGANOTTO		
2019年 12月	60		
		Part A: Faunal Terms in Middle Mekong Region and Southeast Asia	
		The word for 'snake' in Thëmarou, Bolyu, Bit, Kra, Jiamao, and Oceanic: A Lapita Connection?	James CHAMBERLAIN
		The Ethnopoetics of Sida Animal Names	Nathan BADENOCH
		Animal nomenclature in Jinghpaw	Keita KURABE
		Notes on Faunal Terms in At Samart Saek	Norihiko HAYASHI
		Part B: Descriptive and Historical Linguistics in Middle Mekong Region and Southeast Asia	
		Karen and Surrounding Languages	Atsuhiko KATO
		The Differences between the Tay and Nung Languages in the Trang Dinh District of Lang Son Province	Ayaka HIRANO
		On Two Venitive Verbs in Lan Hmyo	Yoshihisa TAGUCHI
		2021年 2月	61
Part A: Fauna! Terms in Middle-Mekong Region and Southeast Asi			
A Note on the Paleo-Ethnoherpetology of Giant Softshell Turtles (Trionychidae) in Kra-Dai and Austronesian	James R. CHAMBERLAIN		

		Fishing the Uplands: A Linguistic Perspective on the Ethno-Ichthyology of Northern Laos	Nathan BADENOCH
		The Phonology, Morphology, and Semantics of Burmese Zoonyms	KeitaKURABE
		A Preliminary Report on Entomological Vocabulary in Sani Yi	KazueIWASA
		A Wordlist of Akha Buli Fauna with Reference to Areal Linguistics	Norihiko HAYASHI
		Part B: Descriptive and Historical Linguistics in Middle-Mekong Region and outeast Asia	
		Grammaticalization of Some Verbs in Serial Verb Constructions in Nung	AyakaHIRANO
		Impersonal Construction with the Noun 'Thing' in Subject Position in Pwo Karen	Atsuhiko KATO
2021年 12月	62	Max Horkheimer's Early Critical theory, and Critical ELT research	Robert J. LOWE
		Exploring Orientalist discourse in ELT research in Japan	Michael HOLLENBACK
		De-nativizing academic writing in Japanese ELT: Toward a translingual approach	Yuzuko NAGASHIMA/ Luke LAWRENCE
		The preservation of native-speakerist ideology	Xinqi He
		Irrationality in the Consumption of English: The Case of Eikaiwa Advertising in Japan	William SIMPSON
		Policy and gender inequity in Japanese higher education	Tanja McCANDIE

■ 研究叢書 (2016～2021 年度)

発行年月	号数	タイトル	執筆者
2016年12月	第59号	周法高『中國語文研究』訳注	教授 太田 斎
2017年12月	第60号	『一百條』・『清文指要』対照本 (I) 本文篇	教授 竹越 孝
2018年12月	第61号	『一百條』・『清文指要』対照本 (II) 補遺・索引篇	教授 竹越 孝
2019年12月	第62号	16世紀スペイン文学の傍流-エラスムス主義の影響の射程-	教授 野村竜仁
2020年12月	第63号	『老乞大』四種版本対照テキスト	教授 竹越 孝
2021年12月	第64号	満漢成語對待校注	教授 竹越 孝

※執筆者の肩書きは執筆当時のもの。

3-3 研究支援事業

専任教員の研究活動を促進することを目的として、学内研究支援事業を行っている。

■Research Project A（共同研究・研究交流を支援する）（2018～2023年度）

採択年度	申請者	研究課題	研究期間
2018年度	教授 立木 ドナ	Building the MUNSELF Corpus	4年
2019年度			
2020年度			
2021年度			
2022年度	准教授 Hollenback, Michael David	National Model United Nations Japan 2022 - UN Forum	2年
2023年度			

■Research Project B（研究会・討論会の開催を支援する）（2019～2023年度）

採択年度	申請者	研究課題	研究期間
2019年度	教授 難波江 仁美	プラグマティズム再考：ジェイムズ兄妹とモダニティ	4年
2020年度			
2021年度			
2022年度			
2019年度	教授 田中 悟	公共調達をめぐる協調行動に関する法と経済学的研究 —関係的契約（relational contract）の視点から—	3年
2020年度			
2021年度			
2021年度	教授 金子 百合子	ロシア語専攻授業と連動した自律学習オンライン教材の 開発	3年
2022年度			
2023年度			

■Research Project C（科学研究費に申請し採択に至らなかった研究を支援する）（2016～2020年度）

採択年度	申請者	研究課題	研究期間
2016年度	准教授 星野 徳子	バイリンガルの語彙・文産出メカニズムに関する認知神経 科学的手法による比較研究	1年
2018年度	准教授 L.Nishide	A Genre Analysis Approach to Negotiated Resolution Writing for Model United Nations	1年
2020年度	教授 山口 征孝	社会言語学から文化概念を問い直す—英米系長期在留者 へのインタビュー分析を通して	1年

■国際会議・セミナー等開催支援（2016～2020年度）

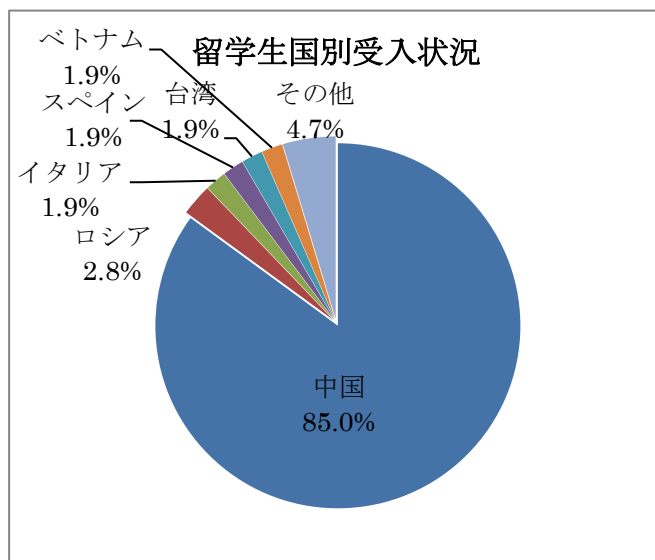
採択年度	申請者	会議等名称	会議実施日
2016年度	教授 吉川 朗子	ワーズワスと芭蕉：歩く詩人—21世紀における自然の価値	2016/10/29-30
2017年度	准教授 L.Nishide	Global Negotiation Symposium	2017/6/23-25
2019年度	教授 任 鷹	The 27th Annual Conference of International Association of Chinese Linguistics (国際中国語言学学会第27回年次大会：IACL-27)	2019/5/10~12
2022年度	准教授 Hollenback, Michael David	National Model United Nations Japan 2022	2022/11/20-27

4 国際交流

4-1 留学状況

■留学生の受け入れ（2021年5月1日現在）

国・地域	学部生	交流留学生 (日本語プログラム)	大学院生 (修士課程)	大学院生 (博士課程)	研究生	外国人研究生	合計
中国		3	45	22		21	91
ロシア			2			1	3
イタリア		2					2
スペイン			1	1			2
台湾			2				2
ベトナム						2	2
ポーランド		1					1
タイ				1			1
インド	1						1
チリ			1				1
マレーシア	1						1
合計	2	6	51	24	0	24	107



■学生の海外留学等状況

【交換留学（2016～2021年度）】

国名	留学先	2016	2017	2018	2019	2020	2021
アメリカ	イースタン・ワシントン大学	-	-	-	-		1
	オーガスタナ大学	2	2	1	1		1
イギリス	ニューカッスル大学	2	2	2	2		3
	ヨークセントジョン大学	3	2	2	2		2
イタリア	ローマ大学サピエンツァ	0	0	2	2		1
カナダ	メディシンハット大学	0	1	1	1		1
	レジャイナ大学	2	2	2	1		2
ドイツ	デュースブルグ・エッセン大学	4	4	2	2	1	
	ミュンヘン大学	2	2	1	2		1
ロシア	クバン国立大学	2	2	2	2		2
	ウラル連邦大学	1	1	1	1		1
	太平洋国立大学	-	2	1	2		1
カザフスタン	カザフ国立大学	-	-	-	2	1	
中国	天津外国語大学	1	1	1	1		1
	東北師範大学	2	2	2	2	1	1
	北京語言大学	2	2	2	2		2
スペイン	サラマンカ大学	2	2	2	2		2
	サラゴサ大学	2	2	2	2		2
	マドリード自治大学	0	1	0	2		1
交換留学合計		27	30	26	31	3	25

【長期派遣(認定)留学(2016~2021年度)】

国名	留学先	2016	2017	2018	2019	2020	2021
アメリカ	アメリカン大学	1					
	イースタンワシントン大学	5	2				
	ウェバー国際大学			1			
	オレゴン州立大学				1		
	カリフォルニア州立大学チコ校		1				
	カリフォルニア州立大学ノースリッジ校				1		
	キャロルカレッジ	1					
	ニューヨーク州立大学オールバニ		1				
	ノースアラバマ大学				1		
	バークレー大学			1			
	ハートウィック大学			1	1		
	バルパライソ大学			1			
	ハワイ大学		1				
	ペンシルベニア州立大学			1			
リンデンウッド大学ベレヴィル		1					
イギリス	エセックス大学			1			
	ニューカッスル大学						1
	ノーサンブリア大学				1		
	ブリストル大学		1				
	ヨークセントジョン大学				1		
	リーズ大学	2	4	2	1		
オーストラリア	グリフィス大学			1	1		
	サザンクロス大学	2	1	2	2	1	
	スウィンバーン工科大学					1	
	ニューサウスウェールズ大学			1			
カナダ	ヴィクトリア大学	1					
	バンクーバー・アイランド大学	1					
	メディシンハット大学	1	3	1			
	レジャイナ大学	1					
フランス	リヨン第三大学	1					
ロシア	ウラル連邦大学	1					
	カザン大学		1				
	極東連邦大学				1		
	クバン国立大学		1				
	ゲルツェン記念ロシア国立教育大学			1			
	サンクト・ペテルブルク大学	2	3				
	太平洋国立大学		1				
	国立プーシキン記念ロシア語大学	1	2	2	2		
	モスクワ国際関係大学	1					
	モスクワ国立大学	4	3		2		
	リャザン国立大学		1				
ロバチェフスキー州立大学 ニジニノヴゴロド		1					
ベラルーシ	ミンスク国立言語大学						1
中国	廈門大学				1		
	華東師範大学			1	2		
	上海師範大学	1	2		2		
	浙江大學				1		
	大連理工大学			1			
	天津大学				1		
	天津外国語大学						1
	東北師範大学		2	2	2		
	南京師範大学						
	復旦大学	4	5	3	2		
	北京語言大学	1	5	3			
	北京師範大学			1	1		

台湾	国立政治大学	1					
スペイン	アルカラ大学	1	1		1		1
	オルテガ・イ・ガセット国際教育センター	1	1				
	グラナダ大学	1					
	サラゴサ大学	1					
	サラマンカ大学	3	1				
	サンティアゴ・デ・コンポステラ大学		1		1		
	国立通信教育大学		2				
	パブロ・デ・オラビデ大学				1		
	バリャドリード大学	1					
	マドリッド自治大学				1		
	マラガ大学		1				
	ラ・リオハ大学	2					
メキシコ	メキシコ国立自治大学	1					
認定留学 合計		43	49	27	31	2	4

【スペイン語圏派遣留学（2016～2021年度）】

国名	留学先	2016	2017	2018	2019	2020	2021
スペイン	アルカラ大学	2		2	3	不催行	
	オルテガ・イ・ガセット国際教育センター	1	1	2		不催行	
	国立通信教育大学					不催行	
	サラマンカ大学					不催行	
	サンティアゴ・デ・コンポステラ大学	1				不催行	
	ラ・リオハ大学	8	5	3	1	不催行	
メキシコ	メキシコ国立自治大学	-	2	2		不催行	
スペイン語圏派遣留学合計		12	8	9	4	0	0

【短期派遣留学（2016～2021年度）】

国名	留学先	2016	2017	2018	2019	2020	2021
アメリカ	UCLA Extension	7	6	5	2	不催行	
オーストリア	アメリカ・インスティテュート	23	13	28	21	不催行	
ロシア	モスクワ大学(夏季)	5	4	3	2	不催行	
	モスクワ大学(春季)	5	5	2	4	不催行	
中国	北京語言大学	9	4	7	2	不催行	
スペイン	国立通信教育大学(夏季)	2	2	5	不催行	不催行	
	国立通信教育大学(春季)	2	2	1	不催行	不催行	
短期派遣留学合計		53	36	51	31	0	0

※2015年の留学生数にはエルマイラ大学ダブル・ディグリー2年目の学生を含む(*印)

※なお、別途「荻野スカラシップ」奨学金制度で、下記のとおり休学留学実績あり。

2014年度・・・サンクトペテルブルグ美術大学（1名）、北京大学（1名）

2015年度・・・ニューサウスウェールズ大学（1名）、モスクワ大学（1名）

2016年度・・・モスクワ国際関係大学（1名）、大連理工大学（1名）

2018年度・・・シンガポール国立大学（1名）

2019年度・・・中国人民大学（1名）、サンクトペテルブルク国立大学（1名）、グリフィス大学（1名）

※2020年度の留学はすべてオンラインで実施（春渡航者も帰国後オンラインに切り替えて修了）

【休学による留学・語学研修等（2021年度実績：大学把握分）】

	大学学部・短期大学	ランゲージセンター等の 大学附属施設	民間等の語学学校	専門学校レベル	不明・その他	合計
アメリカ	12	1	4			17
アラブ首長国連邦			1			1
イギリス	2		4	1		7
カナダ	2		13	4		19
スペイン		1	2			3
ドイツ			1			1
ベラルーシ共和国	2					2
ロシア	1					1
合計	19	2	25	5	0	51

【海外インターンシップ】

	2016	2017	2018	2019	2020	2021
city'super香港インターンシップ派遣プログラム	5	2	2	2	0	0
上海インターンシップ	7	0	8	12	0	0
JETROサンフランシスコ事務所プログラム				1	0	0

【トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム】

	第5期 (2016前期)	第6期 (2016後期)	第7期 (2017前期)	第8期 (2017後期)	第9期 (2018前期)	第10期 (2018後期)
トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム	1	0	3	1	2	2

第11期 (2019前期)	第12期 (2019後期)	第13期 (2020前期)	第14期 (2020後期)	第15期 (2021前期)	第15期 (2021後期)
0	3	募集中止	1	募集停止	募集停止

※第12期採用者3名のうち2名はコロナ禍により渡航できず辞退。残り1名は、2021年11月留学開始予定。

※第14期採用者の出発時期も現在未定。2022年になる予定。

※2021年度以降の募集は機構の判断により停止中。

4-2 国際交流協定

■学生・教員の交流協定締結機関

計 13 カ国 43 大学等

☆は 20 年度の新規提携、★は 21 年度の新規提携

国名	大学名	初回締結	学生交換	認定	短期派遣	教員交換
アメリカ	イースタン・ワシントン大学	1981. 12	若干名	○		
	エルマイラ大学 (ダブルディグリー)	2001. 5		○		
	オーガスタナ大学	2011. 8	若干名	○		
	オレゴン州立大学	2018. 8		○		
	UCLA Extension	2009. 3			○	
イギリス	ノーサンブリア大学	2011. 11		○		
	ランカスター大学	2001. 7		○		
	リーズ大学	2007. 9		○		
	ニューカッスル大学	2014. 7	2 名	○		
	ヨークセントジョン大学	2015. 8	2 名	○		
イタリア	ローマ大学サピエンツァ	2013. 5	2 名			○
オーストラリア	ディーキン大学	2007. 10		○		
	モナッシュ大学 (ダブル・マスター)	2014. 3	院生 5 名			
	ニューサウスウェールズ大学	2014. 4		○		
	サザンクロス大学	2015. 7		○		
オーストリア	アメリカ・インスティテュート	2010. 5			○	
カザフスタン	カザフ国立大学	2018. 7	2 名			
カナダ	メディシンハット大学	2009. 11	1 名	○		
	レジャイナ大学	2012. 1	2 名	○		
スペイン	アルカラ大学	1994. 6		○		○
	オルテガ・イ・ガセット国際教育センター	1989. 11		○		
	サラマンカ大学	2013. 6	2 名	○		
	サンティアゴ・デ・コンポステラ大学	2007. 4		○		
	セゴビア市及び国立通信教育大学	2009. 12		○	○	
	マドリード自治大学	2014. 1	1 名	○		
	ラ・リオハ大学	2007. 10		○		
	サラゴサ大学	2014. 10	2 名	○		
	ナバラ大学 (ダブル・マスター)	2018. 8			院生 2 名	
中国	上海師範大学	2012. 10		○		○
	天津外国語大学	1983. 7	1 名	○		
	東北師範大学 (15 年度学生交換開始)	2011. 12	1-2 名	○		○
	復旦大学	1995. 12		○		○
	北京語言大学 (15 年度学生交換開始)	2008. 9	1-2 名	○	○	○
	★南開大学	2022. 2	院生			
ドイツ	デュースブルグ・エッセン大学	2012. 6	4 名			
	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン	2013. 10	2 名			
フランス	☆オルレアン大学	2020. 12	2 名			○
メキシコ	メキシコ国立自治大学	2015. 3		○		
ロシア	国立プーシキン記念ロシア語大学	2001. 11		○		
	モスクワ大学ロシア語ロシア文化学院	1967 2006. 2		○	○	○
	ウラル連邦大学	2015. 4	1 名	○		

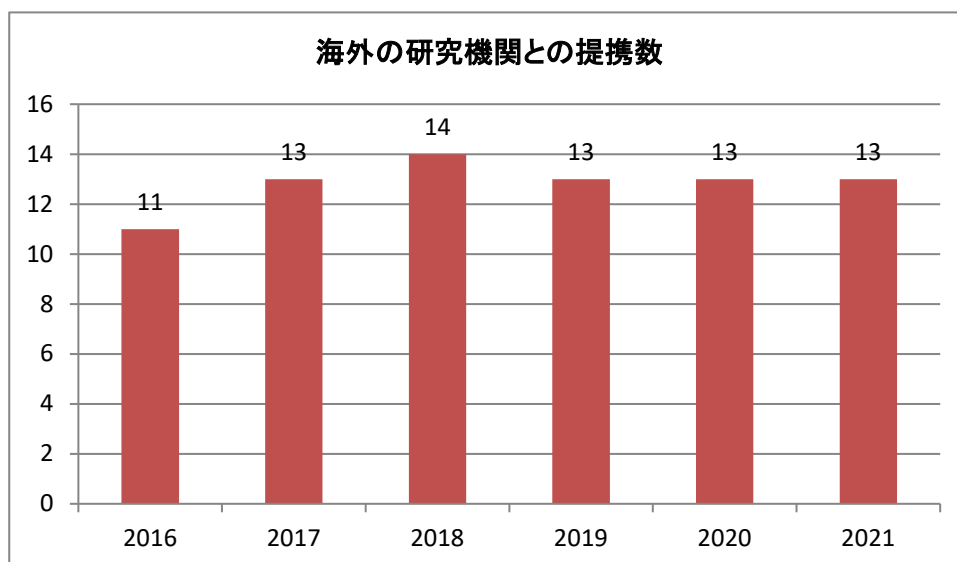
	クバン国立大学	2015. 4	2 名	○		
	太平洋国立大学	2016. 6	2 名	○		

※オルレアン大学への交換留学派遣は当面の間、休学で実施する。

※ナバラ大学とのダブル・マスターは本学からの派遣のみ。

■海外の研究機関等との提携

国名	締結先	締結時期	備考
フランス	国立高等研究院	2008. 3	
タイ	マヒドン大学	2014. 12	
ロシア	ウラル連邦大学	2015. 4	学生・教員の交流協定に学術協力（交流）に関することを含む
ロシア	クバン国立大学	2015. 4	
スイス	ベルン大学	2015. 10	
スペイン	バスク大学	2016. 4	2008 年 4 月に締結した交流協定に学術協力（交流）に関することを追加
ロシア	太平洋国立大学	2016. 6	学生・教員の交流協定に学術協力（交流）に関することを含む
カナダ	メディシンハット大学	2017. 1	
カナダ	レジャイナ大学	2017. 3	
英国	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院（SOAS）	2018. 2	
スペイン	ナバラ大学	2018. 3	
インド	インド工科大学グワハーティー校	2019. 2	
中国	南開大学文学院	2019. 8	



5 地域貢献・地域連携

5-1 地域行政、団体などとの協力

【神戸市の行政、団体などとの協力（5機関）】

提携先の機関名	主な内容
神戸市教育委員会	市教委と本学教職課程及び英語教育学専攻を中心にした連携。市内の小中高校の教員研修や、児童・生徒の国際教育・交流事業（小学生の外大訪問、中学生のイングリッシュサマースクールやイングリッシュフェスティバルなど）。
（公財）神戸国際協力交流センター	市民の国際理解教育などの事業協力（神戸市国際交流フェアへの本学協力や、本学の市民対象のオープン・セミナーの三宮会場提供など）
神戸市立博物館	大学教員と博物館学芸員の連携による市民向けの講演会の共同実施など。
神戸市西区	防災・福祉・文化・教育・国際交流・地域活性化など、地域の特性に応じたきめ細かいまちづくりのための連携や、施策推進、それぞれの主催事業に対する相互の協力など。
神戸新聞文化センター	公開講座の共同開催。

【上記以外の国内の大学との協力、大学間連携に関する連携（5機関）】

提携先の機関名	主な内容
東京外国語大学	大学院教育交流や学部の入試広報事業。
神戸大学大学院文学研究科	単位互換授業。
神戸研究学園都市大学交流推進協議会（ユニティ）	単位互換授業や共同研究、地域の市民や高校生向けの講座提供など多岐にわたる連携交流事業。
大学コンソーシアムひょうご神戸	国際交流事業などに協力。
全国外大連合	教育研究の内容に応じた様々な連携。学生、教員・職員及び研究者の交流を通じた教育研究の水準向上。

5-2 市民講座・公開講座等

■神戸市外国語大学提携講座

2018年8月に神戸新聞文化センターと連携協力に関する協定を締結し、2018年度後期より「市民講座」、「オープンセミナー」を統合し、「神戸市外国語大学提携講座」として神戸新聞文化センター（三宮ミント神戸）にて開講している。

2021年度実績（3講座 15名）

	講座名	講師	回数	受講者数
前期	イギリス文学の底力 ～パロディの愉しみ～	御輿名誉教授	全4回	5名
	岐路に立つグローバル化 ～Before新型コロナからWith新型コロナへ～	千葉教授 中村教授 五月女准教授 廣見准教授	全4回	中止
後期	「身体」の哲学 入門編	阿部准教授	全4回	5名
	スペイン語ライティング (中級)	川口准教授	全12回	5名

■公開講座（ユニティ）

ユニティに加盟する5大学1高専が、得意とする分野をテーマに、毎年市民を対象とした講座を開講している。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

※ユニティ・・・神戸の学術文化の拠点として、神戸研究学園都市周辺にある5大学1高専が、教室や会議室などを備えた大学共同利用施設「UNITY」を設置し運営している。

5-3 学生ボランティア活動

■2021年度学生ボランティア活動実績

分野	人数	内容
子どもの教育・生活	188	障がいのある子どもたちのお楽しみ会、イングリッシュサポーター、生活困窮世帯の小中学生学習支援、不登校児の話し相手と学習支援、外国にルーツのある子供の学習支援、障がいのある生徒のクラブ活動補佐
お年寄り支援	93	外大近隣に暮らすお年寄りとのお便り、おしゃべり交流
国際協力	50	日本の寄付者と寄付先の子どもたちが交流するお手紙を翻訳、古本を回収し、その売却益を世界食糧計画に寄附、外国人留学生、中国帰国者の日本語学習補佐
地域振興支援	17	地域の各種団体主催イベントへの協力
医療支援	4	赤十字国際交流事業における語学サポート
災害復興支援	3	災害に備えるための施設建設と、炊き出し訓練
消費生活啓発	1	地下鉄駅構内等公共施設での消費生活啓発アナウンス
合計①	356	

<学生の大学サポート活動>

分野	人数	内容
大学環境整備	48	学内花壇への植栽
学内外国人留学生支援	42	JLP 生の本学での活動の全般サポート
オープンキャンパス	24	オープンキャンパスでの来訪者対応
学生同士のサポート	20	新入生の大学生活をサポート
合計②	134	

<参考：有償の地域協力活動>

活動名	人数	内容
コロナワクチン接種予約お助け隊	13	一般市民のコロナワクチンのウェブ予約をサポート
合計②	13	

6 教職員

6-1 教員数

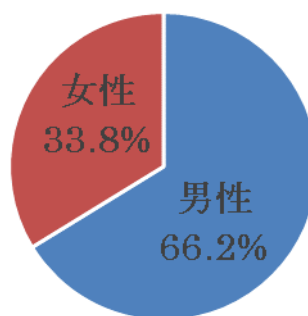
■職位別（2021年5月1日現在）

学科別	学長	教授	准教授	講師	計
英米学科		15	4	1	20
ロシア学科		3	3		6
中国学科		5	3		8
イスパニア学科		3	2	1	6
国際関係学科	1	9	9		19
総合文化グループ		10	8		18
合計	1	45	29	2	77

■男女別（2021年5月1日現在）

学科別	男性	女性	計
英米学科	13	7	20
ロシア学科	3	3	6
中国学科	5	3	8
イスパニア学科	3	3	6
国際関係学科	14	5	19
総合文化グループ	13	5	18
合計	51	26	77

教員男女比



■外国人及び外国の大学で学位を取得した専任教員等の割合（2021年5月1日現在）

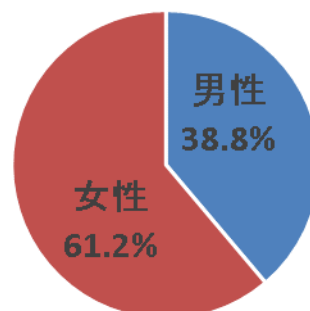
	人数	割合
全教員	77人	
①外国籍の教員	14人	18.2%
②外国の大学で学位を取得した日本人教員	18人	23.4%
③外国で通算1年以上（3年未満）の教育研究歴がある日本人教員	18人	23.4%
④外国で通算3年以上の教育研究歴のある日本人教員	2人	2.6%
①～④の合計	52人	67.5%

6-2 職員数

職員男女比

■所属別・男女別（2021年5月1日現在）

所属	男性	女性	計
経営企画G	17	16	33
学生支援・教育G	8	18	26
研究所G	5	12	17
学術情報センターG	3	6	9
合計	33	52	85



7 財務状況

■財務状況の推移

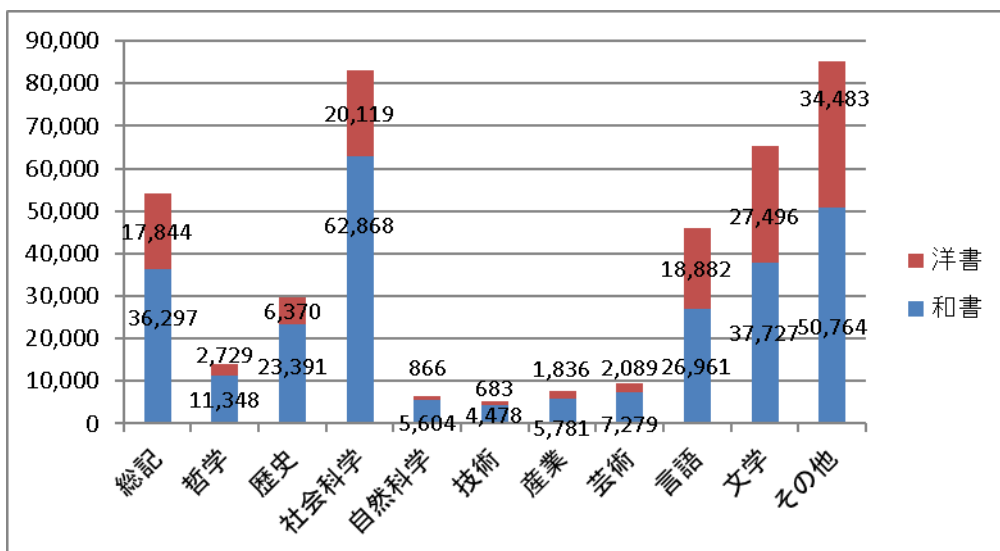
(単位：百万円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
経常費用	2,457	2,438	2,339	2,346	2,431	2,499
業務費	2,258	2,183	2,154	2,124	2,164	2,181
教育経費	242	230	256	248	376	341
研究経費	59	60	61	64	53	54
教育研究支援経費	99	83	67	68	69	72
受託研究費	-	-	0	3	1	3
受託事業費等	0	0	0	0	-	0
共同研究費	-	-	-	-	1	1
人件費	1,858	1,810	1,769	1,740	1,665	1,711
役員人件費	111	99	65	81	149	82
教員人件費(常勤)	1,126	1,096	1,096	1,021	885	965
教員人件費(非常勤)	151	162	167	175	167	185
職員人件費(常勤)	352	327	315	334	329	351
職員人件費(非常勤)	117	127	126	129	135	127
一般管理費	196	253	184	219	260	311
財務費用	2	1	1	4	6	6
経常収益	2,491	2,485	2,380	2,410	2,524	2,455
運営費交付金収益	1,155	1,162	1,102	1,098	1,218	1,101
学生納付金収益	1,165	1,168	1,128	1,149	1,174	1,184
授業料収益	950	955	904	933	966	976
入学金収益	178	182	185	184	174	176
検定料収益	38	31	38	33	34	32
受託研究収益	-	-	0	3	1	4
受託事業等収益	0	0	0	0	-	1
共同研究収益	-	-	-	-	1	1
補助金等収益	0	0	0	0	1	1
寄付金収益	25	9	9	17	11	41
資産見返負債戻入	90	82	80	81	85	86
その他の収益	56	63	60	62	33	37
財務収益	2	2	2	2	2	2
雑益	54	61	58	60	31	35
経常利益(損失)	35	47	41	64	93	△44
臨時損失	-	-	0	-	-	0
臨時利益	-	-	19	-	1	0
当期純利益(損失)	35	47	60	64	94	△44
前中期目標期間繰越積立金取崩額	14	14	14	12	4	49
目的積立金取崩額	3	9	-	-	-	-
当期総利益(損失)	51	70	74	76	97	5

※四捨五入により合計が合わない場合がある。

8 図書館

■蔵書冊数：405,895冊（和書：272,498冊 / 洋書：133,397冊）



■図書館利用状況（2016～2021年度）

	2016	2017	2018	2019	2020	2021
入館者数(人)	166,208	157,350	151,273	143,534	32,328	44,368
貸出冊数(冊)	42,031	44,625	42,462	39,459	21,071	20,748

2021年度入館者数（内訳：人）

区分	学部生	大学院生	教職員	卒業生	市民	合計
入館者数	32,163	1,899	8,530	336	1,440	44,368

2021年度貸出冊数（内訳：冊）

区分	学部生	大学院生	教職員	卒業生	市民	合計
貸出冊数	13,329	1,574	3,286	409	2,150	20,748

2021年度市民利用制度利用状況

	日数	登録者数	入館者数	貸出冊数
市民利用状況	107	87	1,440	2,150